

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33



スピーカーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

準備する

[各部の名前](#)

電源／充電

[充電する](#)

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

[BLUETOOTHスタンバイ機能を使う](#)

[スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する \(おすそわけ充電\)](#)

[オートパワーオフ \(Auto Standby\) 機能について](#)

ライティング機能

[スピーカーのライティングを点灯／消灯する \(ライティング機能\)](#)

接続する

BLUETOOTH

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [NFC対応機器とワンタッチ接続 \(NFC\) する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Windows\)](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Mac\)](#)

音楽を聞く

BLUETOOTH機器

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える \(コーデック\)](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する \(マルチデバイス接続\)](#)

Stereo Pair機能

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Stereo Pair機能\)](#)
- [Stereo Pair機能を解除するには](#)

Party Connect機能

- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Party Connect機能\)](#)
- [Party Connect機能を解除するには](#)

[サウンド効果を切り替えて楽しむ](#)

通話する

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

“Sony | Music Center”を使う

[“Sony | Music Center”でできること](#)

[“Sony | Music Center”をインストールする](#)

“Fiestable”を使う

[“Fiestable”でできること](#)

[“Fiestable”をインストールする](#)

音声アシスト機能を使う

[音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う](#)

[音声アシスト機能（Siri）を使う](#)

お知らせ

[ランプ表示](#)

[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ご注意

[使用上のご注意](#)

[充電に関するご注意](#)

[スピーカーを廃棄するには](#)

[防水・防じんについて](#)

[スピーカーのお手入れのしかた](#)

[BLUETOOTH無線技術について](#)

[ライセンスについて](#)

[商標について](#)

困ったときは／よくある質問

[故障かな？と思ったら](#)

電源

[充電ができない](#)

[電源が入らない、電源が切れてしまう](#)

音（音声）

[音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる、通話相手の声が聞こえない、声が小さい](#)

[使用中に音が小さくなる](#)

BLUETOOTH

[ペアリング（機器登録）できない](#)

[ワンタッチ接続（NFC）できない](#)

[Stereo Pair機能でスピーカーと接続できない](#)

[Party Connect機能でスピーカーと接続できない](#)

[Party Connect機能でスピーカーを追加できない](#)

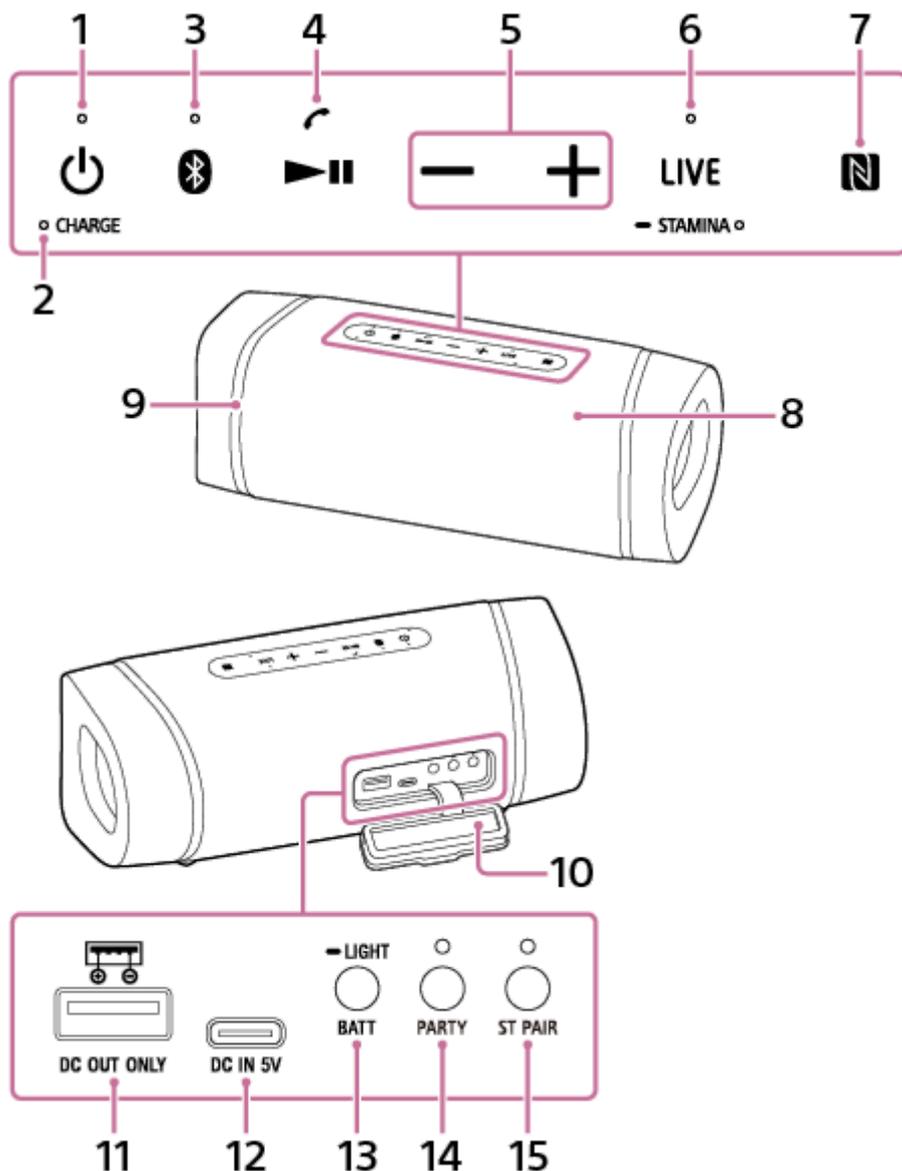
リセット

[スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

[スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

各部の名前



1. 冫 (電源) ボタン・ランプ
2. CHARGE (充電) ランプ
3. ㉀ (BLUETOOTH) ボタン・ランプ
4. ▶|| (再生) ボタン / ㉁ (通話) ボタン
5. -/+ (音量) ボタン
6. LIVEボタン・ランプ / ㉂ STAMINAボタン・ランプ
短く押すと、LIVE SOUNDモードとEXTRA BASSモードが切り替わります。長押しすると、EXTRA BASSモードとSTAMINAモードが切り替わります。
7. Nマーク
8. マイク

9. ライティング

10. キャップ

11. DC OUT ONLY端子 (USB) *

市販のUSBケーブルでスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電できます。(おすそわけ充電)

12. DC IN 5V端子 (USB Type-C®) *

付属のUSB Type-C®ケーブルを使って市販のUSB ACアダプターに接続することで、スピーカーを充電できます。

13. BATT (バッテリー) ボタン / LIGHT (ライティング) ボタン

短く押すと、電池残量に応じて音声ガイダンスが流れます。長押しすると、ライティング機能をオン/オフします。

14. PARTY (Party Connect) ボタン・ランプ

15. ST PAIR (Stereo Pair) ボタン・ランプ

* 音楽再生には対応していません。

関連項目

- [ランプ表示](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

充電する

このスピーカーは、市販のUSB ACアダプターで電源コンセントに接続した状態または内蔵リチウムイオン充電池のどちらでもお使いになれます。

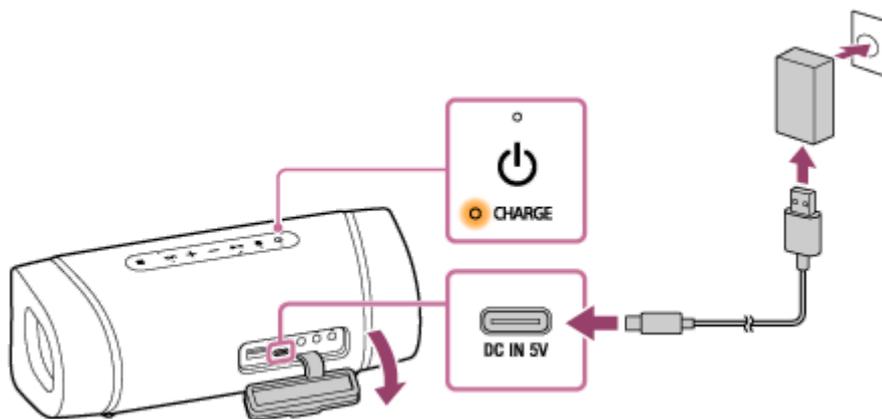
初めてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。

あらかじめ充電しておけば、内蔵充電池のみでスピーカーを使うことができます。

1 スピーカーを電源コンセントに接続して充電する。

付属のUSB Type-C[®]ケーブルをスピーカーのDC IN 5V端子に接続し、もう一方のプラグを市販のUSB ACアダプターに接続する。その後USB ACアダプターを電源コンセントに接続する。

このスピーカーは出力電流1.5 Aまたは3.0 Aが供給可能なUSB ACアダプターに対応しています。出力電流3.0 AのUSB ACアダプターをご使用の際は、充電電流3.0 Aに対応したUSB Type-C[®]ケーブル（USB規格準拠品）をご使用ください。付属のUSBケーブルの対応充電電流は最大1.5 Aです。これ以外の機器からの充電は保証していません。



充電中は、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。

充電時間は接続する市販のUSB ACアダプターの出力電流によって異なります。また、USB ACアダプターやUSBケーブルの種類・仕様によって、下記の充電時間よりも長く時間がかかる場合があります。周囲の温度や使用状況によっても下記の充電時間と異なる場合があります。

以下は参考数値として記載しています。

- 1.5 Aを出力できる推奨USB ACアダプターを使用した場合、約5時間*で充電が完了し、CHARGE（充電）ランプが消灯します。
- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、出力電流1.5 A以上を供給できる機器を使用してください。500 mA以上1.5 A未満の機器も使用できますが、充電時間が非常に長くなることがあるため（10時間以上*）、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。出力電流500 mA未満の機器からの充電は保証していません。

* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から充電完了するまでにかかる時間です。

充電が完了し、スピーカーからUSBケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。

キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

充電完了を確認する方法

内蔵充電池が満充電の場合、スピーカーを電源コンセントに接続すると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯し、約1分後に消灯します。

内蔵充電電池の電池残量を確認する

- スピーカーの電源が入っているときに、背面のキャップ内にあるBATT（バッテリー）ボタンを押すと、電池残量に応じて下記の音声ガイダンスが流れます。
80%以上：「バッテリー 約100%」
60%以上：「バッテリー 約70%」
40%以上：「バッテリー 約50%」
20%以上：「バッテリー 約30%」
20%未満：「充電してください」

ヒント

- スピーカーの電源を入れたときに、電池残量の音声通知（音声ガイダンス）をするように“Sony | Music Center”でオン/オフの設定ができます。
- Android搭載スマートフォン（OS 8.1以降）をお使いの場合
Android搭載スマートフォンとHFP（Hands-free Profile）でBLUETOOTH接続している場合、[設定] - [機器接続] - [Bluetooth] をタッチすると、接続済みのBLUETOOTH機器表示のところに、スピーカーの電池残量が表示されます。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。
- iPhone/iPod touch（iOS 10.0以降）をお使いの場合
iPhone/iPod touchとHFP（Hands-free Profile）でBLUETOOTH接続している間は、iPhone/iPod touchのウィジェット画面にスピーカーの電池残量が表示されます。詳しくは、iPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。
なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

内蔵充電電池の持続時間（BLUETOOTH接続時）

- 約24時間
音量36に設定
LIGHT（ライティング）機能をオフに設定
サウンドモードをSTAMINAに設定
- 約14時間
音量35に設定
LIGHT（ライティング）機能をオンに設定（工場出荷時の設定）
サウンドモードをEXTRA BASSに設定（工場出荷時の設定）
- 約4時間
音量最大（Vol. 50）に設定
LIGHT（ライティング）機能をオンに設定（工場出荷時の設定）
サウンドモードをEXTRA BASSに設定（工場出荷時の設定）

上記の時間は、当社規定の音源を使用して測定されています。
再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。

内蔵充電電池の電池残量が少なくなると

音声ガイダンス「充電してください」が流れ、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。また、この状態のときは、おすそわけ充電はできません。

推奨USB ACアダプター

AC-UD20（別売）
AC-UD20にはUSBポートが2口搭載されていますが、スピーカーの充電時は1口のみでご利用ください。

ヒント

- スピーカーに接続したUSBケーブルをUSB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続しても充電できます。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、USB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがあるため、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。

ご注意

- USB ACアダプターの種類/仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いっぱい充電してから使用してください。
- 電源コンセントにつないでいても、大音量で長時間使用すると、内蔵充電電池の残量が減り、音量が小さくなる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いっぱい充電してから使用してください。
- 内蔵充電電池の残量が少なくなると、スピーカーの最大出力が低下します。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属のUSB Type-C[®]ケーブルおよびキャップ内の各端子（USB）は防水・防じん仕様ではありません。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度は充電してください。
- マルチデバイス接続はHFP（Hands-free Profile）に対応していないため、マルチデバイス接続中はAndroid搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchにスピーカーの内蔵充電電池の電池残量は表示されません。
- Android搭載スマートフォンをA2DP（Advanced Audio Distribution Profile）のみの接続にすると、スピーカーの内蔵充電電池の電池残量は表示されません。

関連項目

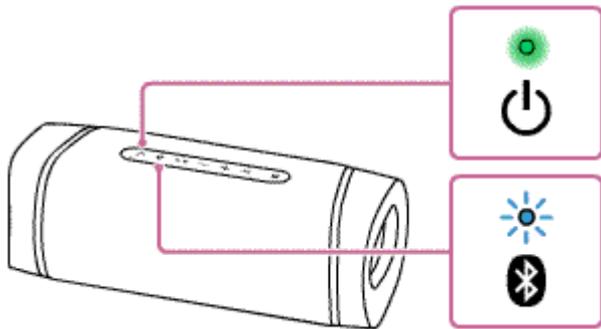
- [電源を入れる](#)
- [充電に関するご注意](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

電源を入れる

1 電源（電源）ボタンを押す。

電源（電源）ランプが緑色に点灯し、Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが青色にゆっくり点滅します。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが青色に2回ずつ点滅します。



ヒント

- ご購入後に初めて電源を入れたときは、ライティング機能がオンになっています。スピーカーが光ります。
- 電池残量の音声通知機能がオンに設定されている場合は、スピーカーの電源を入れたときに、電池残量に応じて音声ガイダンスが流れます。

ご注意

- 電源を入れた後、CHARGE（充電）ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。
- CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。また、この状態のときは、おすそわけ充電はできません。

関連項目

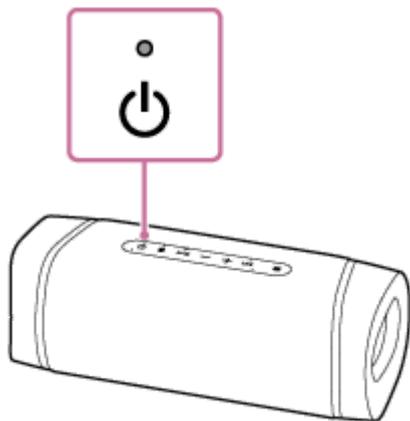
- [電源を切る](#)
- [充電する](#)
- [スピーカーのライティングを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

電源を切る

1 ㊦ (電源) ボタンを押す。

㊦ (電源) ランプ、 (BLUETOOTH) ランプが消灯します。



ヒント

- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている状態で、スピーカーのBLUETOOTHスタンバイ機能がオンになっているときは、電源を切ると㊦ (電源) ランプがオレンジ色に点灯して、BLUETOOTHスタンバイモード*になります。

* お買い上げ時には、BLUETOOTHスタンバイ機能がオフになっています。

関連項目

- [オートパワーオフ \(Auto Standby\) 機能について](#)
- [BLUETOOTHスタンバイ機能を使う](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

BLUETOOTHスタンバイ機能を使う

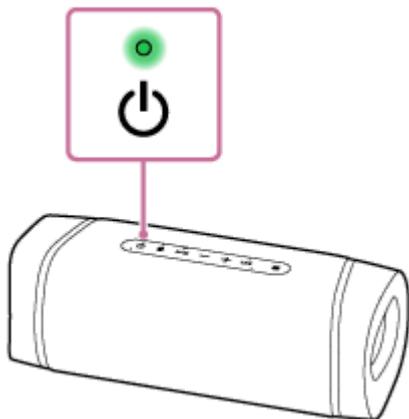
BLUETOOTHスタンバイ機能をオンにしておくと、BLUETOOTH機器の操作で自動的にスピーカーの電源が入り、BLUETOOTH接続が開始されます。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- BLUETOOTHスタンバイ機能は、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているときのみオンになります。内蔵充電電池のみでお使いのときは、BLUETOOTHスタンバイ機能はオフになります。
- あらかじめスピーカーとBLUETOOTH機器をペアリング（機器登録）しておく必要があります。ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにBLUETOOTH接続履歴がない状態では、スピーカーはBLUETOOTHスタンバイモードになりません。

① スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続する。

② スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。



③ スマートフォンまたはiPhoneなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。



Music Center

④ [SRS-XB33] をタッチする。



5 【設定】をタッチする。



6 【Power Option】をタッチする。

7 【Bluetooth Standby】をタッチする。

8 【ON】をタッチしてスピーカーのBLUETOOTHスタンバイ機能をオンにする。

BLUETOOTHスタンバイ機能をオフにするには

上記の手順 3 から手順 7 をもう一度行い、BLUETOOTHスタンバイ機能をオフにしてください。

ヒント

- スピーカーがBLUETOOTHスタンバイモードになっていると、スピーカーの電源が切れている間は （電源）ランプがオレンジ色に点灯します。

関連項目

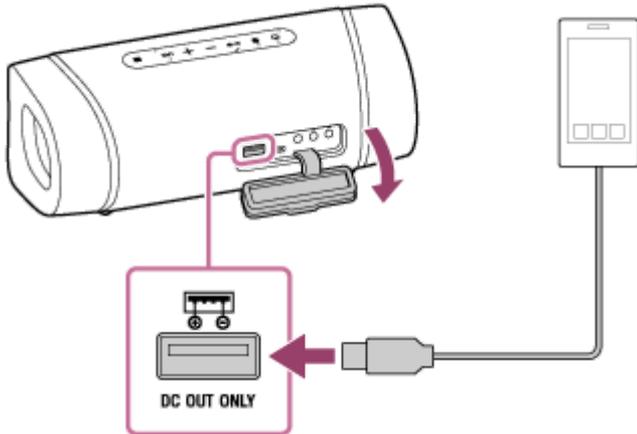
- [充電する](#)
- [電源を入れる](#)
- [ランプ表示](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）

スピーカーとUSB接続することで、お手持ちのスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電できます。スピーカーを内蔵リチウムイオン充電池のみでお使いのときも、内蔵充電池から充電できます（おすそわけ充電）。

- 1 DC OUT ONLY端子（USB）に、市販のUSBケーブルでスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器をつなぐ。



スピーカーを電源コンセントにつないでお使いの場合は、自動的にUSB機器の充電が開始されます。スピーカーを内蔵充電池のみでお使いの場合は、手順 2 へ進んでください。

- 2 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯し、USB機器の充電が開始されます。

ご注意

- おすそわけ充電中、オートパワーオフ（Auto Standby）機能はオフになります。
- スピーカーを内蔵充電池のみでお使いの場合は、スピーカーの電源が切れるとUSB機器への充電が中断されます。
- CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電池の電池残量が少なくなっています。この状態のときは、おすそわけ充電はできません。スピーカーを充電してください。
- USBケーブルを使った音楽再生はできません。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属のUSB Type-C[®]ケーブルおよびキャップ内の各端子（USB）は防水・防じん仕様ではありません。
- 充電が完了し、スピーカーからUSBケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [充電する](#)
- [電源を入れる](#)
- [オートパワーオフ（Auto Standby）機能について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

オートパワーオフ (Auto Standby) 機能について

下記の状態が約15分間続くと、スピーカーの電源は自動的に切れます。
お買い上げ時は、オートパワーオフ (Auto Standby) 機能はオンに設定されています。

- スピーカーを操作していない。
- BLUETOOTH接続されている携帯電話 (スマートフォン) のハンズフリー機能がオフに設定されている、携帯電話 (スマートフォン) で音楽 (音声) を再生していない、または操作されていない。詳しくは、携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。
- ウォークマン[®]などのBLUETOOTH接続された機器で、音楽 (音声) を再生していない、または操作されていない。

ヒント

- “Sony | Music Center”を使って、オートパワーオフ (Auto Standby) 機能のオン/オフを切り替えることができます。

ご注意

- おすそわけ充電中、オートパワーオフ (Auto Standby) 機能はオフになります。
- スピーカーがBLUETOOTH接続でiPhone/iPod touchに接続されていると、オートパワーオフ (Auto Standby) 機能は無効になります。

関連項目

- “Sony | Music Center”でできること

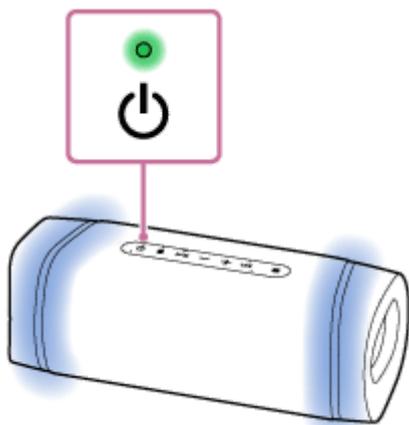
ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

スピーカーのライティングを点灯／消灯する（ライティング機能）

音楽に合わせてスピーカーが光り、雰囲気盛り上げます。お買い上げ時はライティング機能がオンに設定されています。

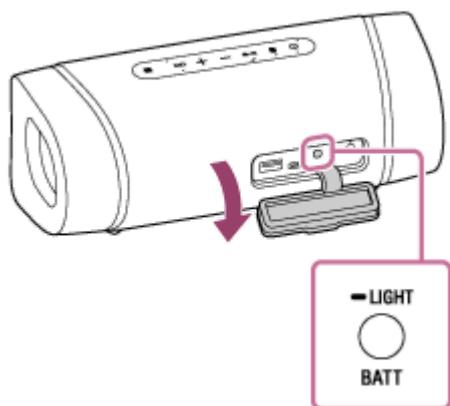
1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。
スピーカーのライティングが光ります。



ライティング機能をオフ（消灯）／オン（点灯）にするには

スピーカー背面のキャップ内にあるBATT（バッテリー）／ LIGHT（ライティング）ボタンをライティングが消灯／点灯するまで約3秒間押し続けます。



もう一度約3秒間押し続けると、もう一度点灯／消灯します。

ヒント

- “Sony | Music Center”の「Illumination」機能を使って、スピーカーのライティングのオン／オフを設定したり、さまざまなライティングモード（Lighting Mode）を選ぶこともできます。
 - LIGHT OFF：ライティングなし
 - RAVE：ダンスミュージック向けのライトモード
お買い上げ時はこのモードに設定されています。
 - CHILL：くつろいだ音楽向けのライトモード

- HOT : 暖色系ライトモード
- COOL : 寒色系ライトモード
- STROBE : 白色フラッシュを用いたライトモード

などのモードから選択ができます。

ご注意

- ライティングの光が強いときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。
- BATT (バッテリー) /  LIGHT (ライティング) ボタンを使用した後は、必ずキャップを完全に閉めてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)

5-011-823-01(3) Copyright 2020 Sony Corporation

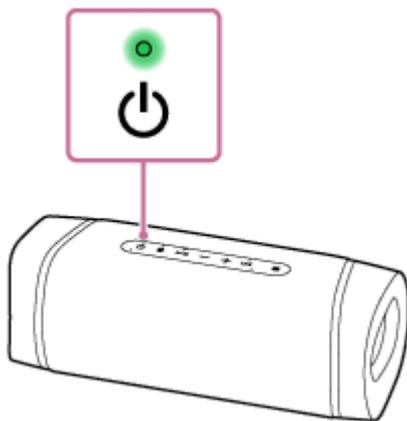
ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

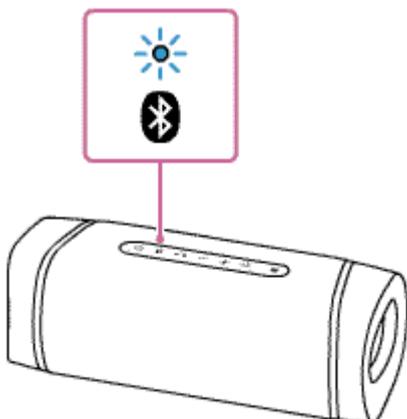
- スピーカーから1 m以内の距離にAndroid搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchを近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchによっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchの音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書を準備する。

1 スピーカーの電源を入れる。



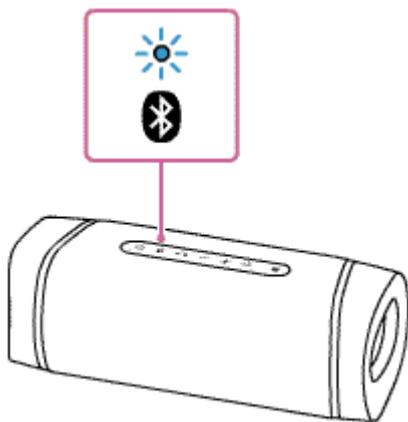
2 Bluetooth (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 4 へ進んでください。

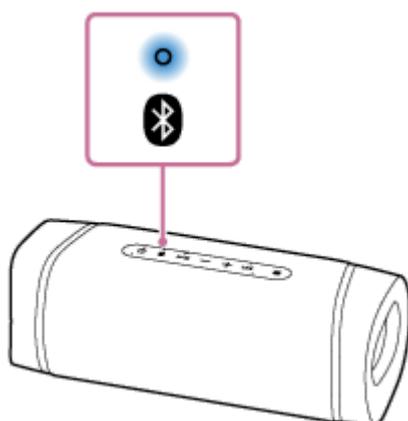
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 **3** へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 **4** へ進んでください。スマートフォン/iPhoneのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



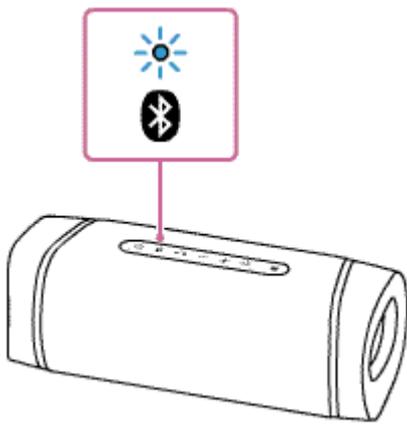
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 **3** へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 **4** へ進んでください。スマートフォン/iPhoneのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

3 **Bluetooth** ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース ペアリングモード）が流れ、**Bluetooth** ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



4 Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchでペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

Android搭載スマートフォンの場合

1. [設定] をタッチする。
2. [機器接続] - [Bluetooth] をタッチする。
3. [●●] をタッチして [●●] にする。



4. [SRS-XB33] をタッチする。



[SRS-XB33] が表示されない場合は、右上の [⋮] - [検索] をタッチしてください。



iPhone/iPod touchの場合

1. [設定] を選択する。
2. [Bluetooth] をタッチする。



3. [○] をタッチして [●] にする。



4. [SRS-XB33] をタッチする。



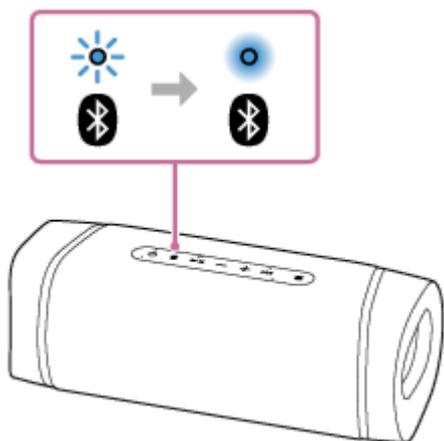
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

iPhone/iPod touchの画面に[SRS-XB33]が表示されない場合は、もう一度 [●] をタッチして [○] から [●] にしてください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、最大2台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、③（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - － 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - － 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - － スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touch側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチデバイス接続はできません。

- BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く
- BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）
- 同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）

5-011-823-01(3) Copyright 2020 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

NFC対応機器とワンタッチ接続（NFC）する

スマートフォンなどのNFC対応機器をタッチすることで、スピーカーとNFC対応機器を自動的にペアリング（機器登録）することができます。

対応スマートフォン

Android 4.1以降のNFC機能搭載スマートフォン

対応ウォークマン®

NFC機能搭載ウォークマン®

NFC対応機器について詳しくは、下記アクティブスピーカーサポートページをご覧ください。

<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>

NFCについて

NFC（Near Field Communication）は、スマートフォンやICタグなどのさまざまな機器同士の近距離無線通信を可能にする技術です。

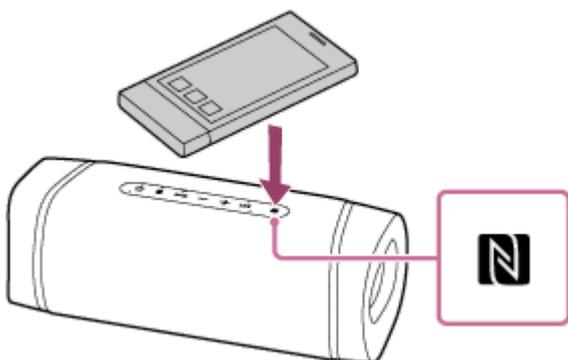
NFC機能を使うと、機器のNマーク同士をタッチさせるだけで、BLUETOOTH機能でのペアリングや接続などのデータ通信を簡単に行うことができます。

スピーカーを操作する前に、必ず以下をご確認ください。

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するNFC対応機器とスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。接続する機種によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、NFC対応機器の音量がスピーカーの音量と同期することがあります。
- あらかじめ、NFC対応機器の画面ロックを解除する。

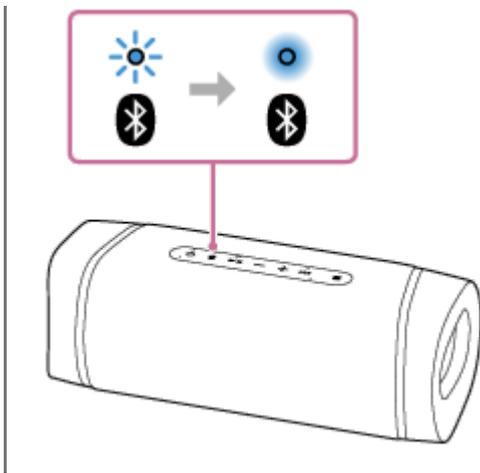
1 NFC対応機器のNFC機能と、BLUETOOTH機能を有効にする。

2 NFC対応機器のNマークをスピーカーのNマークにタッチさせたまま、NFC対応機器が応答するまで待つ。（数秒かかることがあります。）



3 NFC対応機器の画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



ヒント

- BLUETOOTH接続を切断する場合は、再度、NFC対応機器のNマークをスピーカーのNマークにタッチさせてください。スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース切断しました）が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点灯から遅い点滅に変わります。
- BLUETOOTH接続ができない場合は、以下をお試しください。
 - NFC対応機器をスピーカーのNマークにタッチさせたまま、NFC対応機器が反応するまで、ゆっくりと前後左右に動かしてください。
 - NFC対応機器がケースに入っている場合は、ケースを取り外してください。
- BLUETOOTH接続中でも、最大2台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- 磁力に反応して待機モードに入るAndroid搭載スマートフォンの場合は、ワンタッチ接続（NFC）できないことがあります。
- Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用している場合は、（BLUETOOTH）ランプが点滅しているスピーカーにタッチしてください。（BLUETOOTH）ランプが消灯しているスピーカーにタッチしてもBLUETOOTH接続はできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチデバイス接続はできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

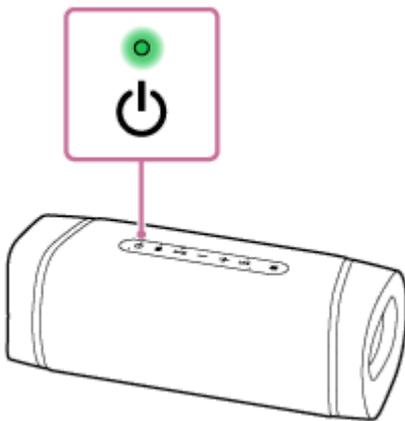
ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

ウォークマン®をBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

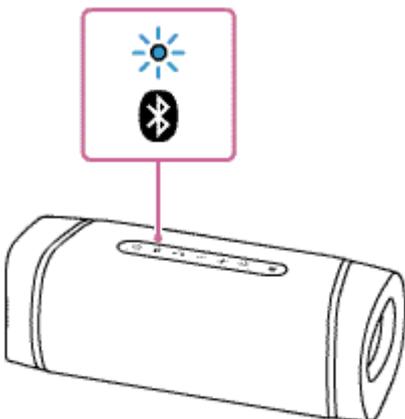
- スピーカーから1 m以内の距離にウォークマン®を近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、ウォークマン®とスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのウォークマン®によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、ウォークマン®の音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

1 スピーカーの電源を入れる。



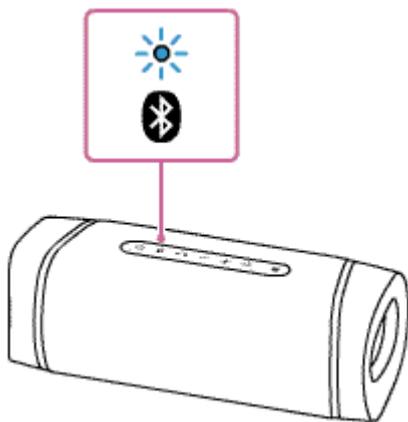
2 Bluetooth (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順④へ進んでください。

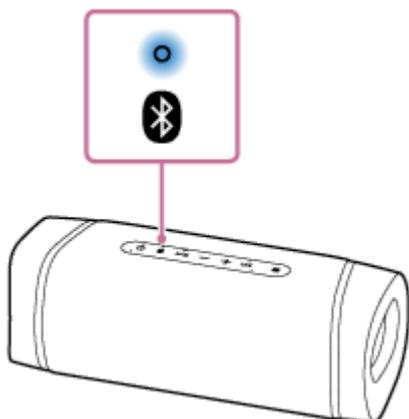
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。
ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



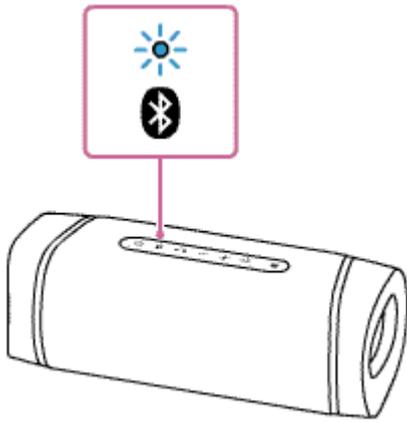
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ (BLUETOOTH) ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース ペアリングモード）が流れ、(BLUETOOTH) ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



4 ウォークマン®でペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

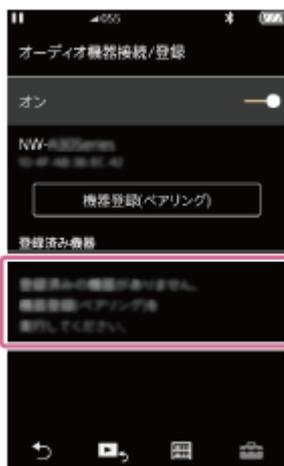
1. ライブラリ画面で [ (オプション/設定)] - [ 設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続/登録] を選択する。
2. BLUETOOTHスイッチをタッチしてBLUETOOTH機能をオンにする。



3. [機器登録 (ペアリング)] を選択する。



4. [SRS-XB33] を選択する。



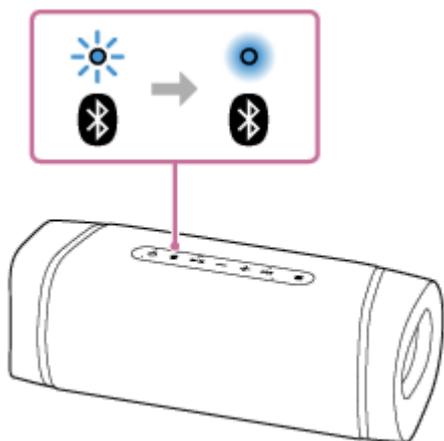
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

ウォークマン®の画面に [SRS-XB33] が表示されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、最大2台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。

- 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
- 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で書き換えられます。
- 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
- スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、ウォークマン®とBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、ウォークマン®側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチデバイス接続はできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

パソコンをBLUETOOTH接続する (Windows)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング (機器登録) といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

対応OS

Windows 10、Windows 8.1

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

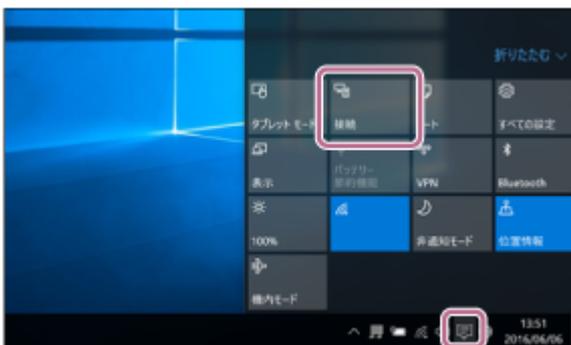
- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音 (OFF)」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。
 - パソコンのスピーカーがONモードの状態



1 パソコンでスピーカーを検索する準備をする。

Windows 10の場合

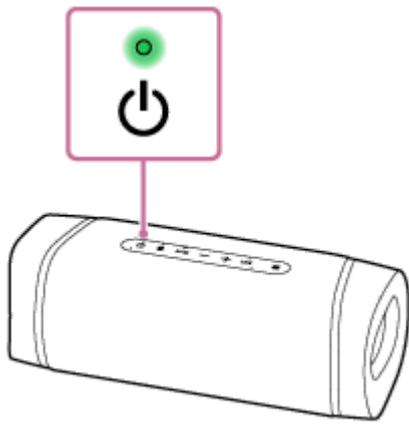
画面右下のタスクバーで [] (アクションセンター) - [接続] の順に選択する。



Windows 8.1の場合

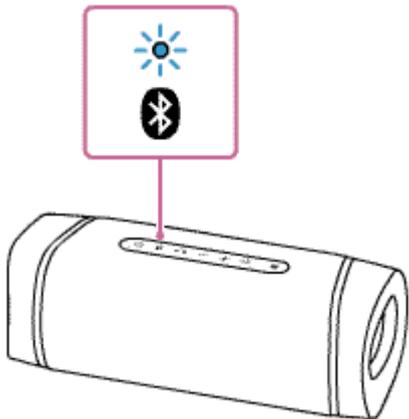
[スタート] ボタンを右クリックし、[コントロールパネル] をクリックする。
[すべてのコントロールパネル項目] が表示されるので、[デバイスとプリンター] を選ぶ。
[すべてのコントロールパネル項目] ではなく [コントロールパネル] 画面が表示される場合は、画面右上の [表示方法] で [大きいアイコン] または [小さいアイコン] を選択してください。

2 スピーカーの電源を入れる。



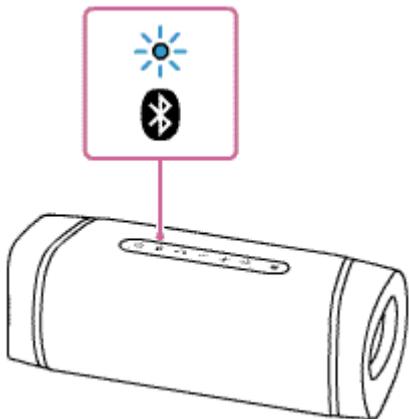
3 (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 **5** へ進んでください。

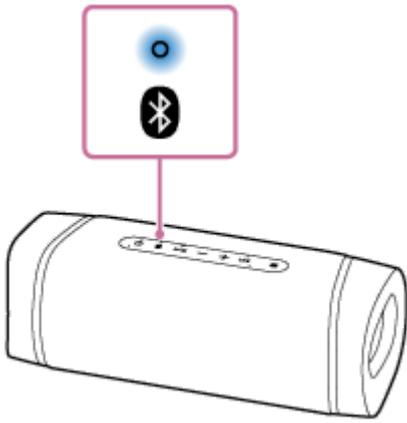
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 **4** へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 **5** へ進んでください。BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき

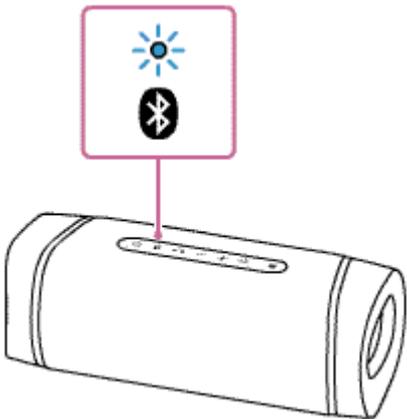


スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ④ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ⑤ へ進んでください。

④ (BLUETOOTH) ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース ペアリングモード）が流れ、(BLUETOOTH) ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



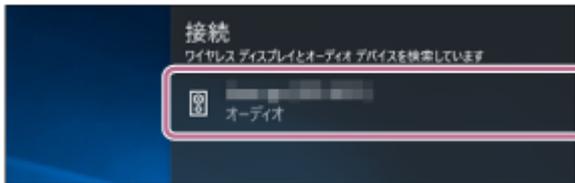
⑤ パソコンでスピーカーを検索する。

パソコンをBLUETOOTH接続する Windows 10の場合

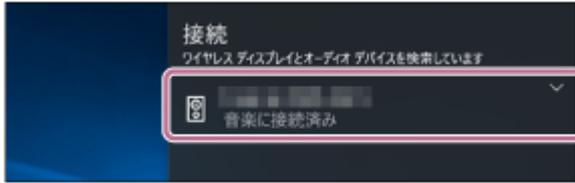
1. 画面右下のアクションセンターで、[接続] を選択する。



2. [SRS-XB33] を選択する。



画面に [SRS-XB33] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。
ペアリング後、自動で接続して、[音楽に接続済み] と表示されます。手順 ⑦ へ進んでください。



Windows 8.1の場合

1. [デバイスの追加] をクリックする。



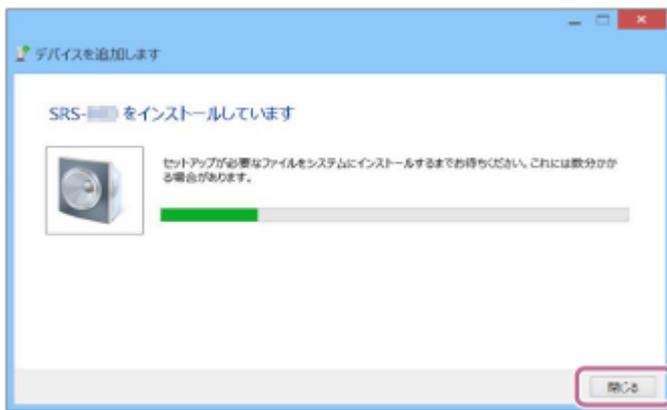
2. [SRS-XB33] を選び [次へ] をクリックする。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。
画面に [SRS-XB33] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

3. 下記の画面が表示されたら [閉じる] をクリックする。
パソコンへのドライバーのインストールが始まります。



インストール中は [SRS-XB33] アイコンの左下に「」マークが表示されます。「」マークが消えたら、ドライバーのインストールは完了です。次の手順 **6** へ進んでください。



パソコンによっては、インストールに時間がかかることがあります。ドライバーのインストールに一定の時間がかかると、スピーカーの電源がオートパワーオフ (Auto Standby) 機能により自動的に切れます。この場合はもう一度スピーカーの電源を入れ直してください。

6 パソコンにスピーカーを登録する。

Windows 10の場合

ペアリング後、自動で接続して、[音楽に接続済み] と表示されます。手順 **7** へ進んでください。

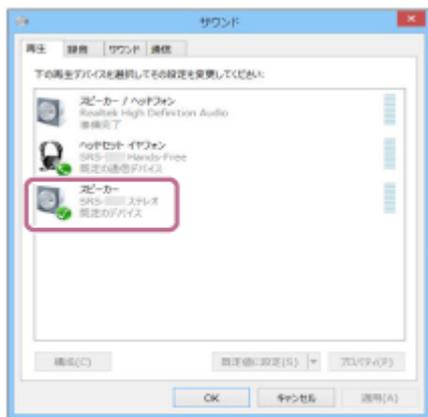
Windows 8.1の場合

1. [デバイス] の [SRS-XB33] を右クリックし、表示されたメニューから [サウンドの設定] を選択する。

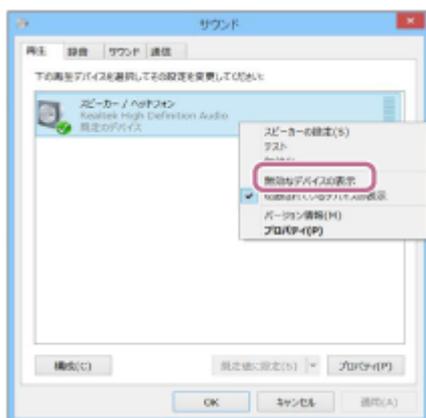


2. [サウンド] 画面の [SRS-XB33ステレオ] を確認する。

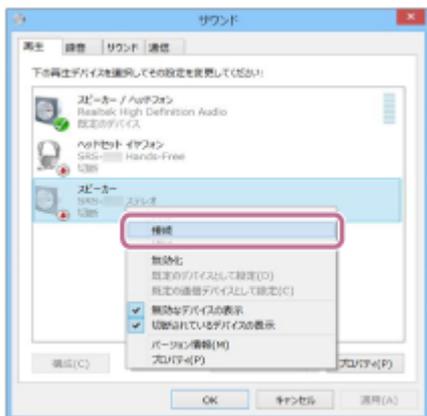
- [SRS-XB33ステレオ] にチェックマーク (緑色) が付いていたら、手順 **7** へ進んでください。



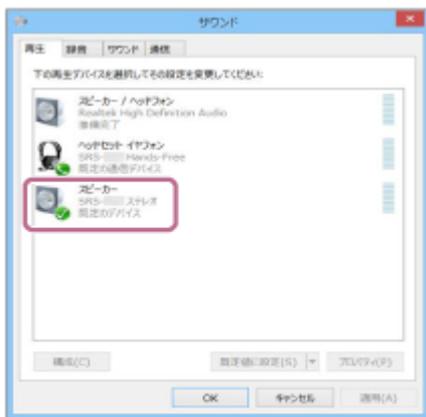
- [SRS-XB33ステレオ] にチェックマーク（緑色）が付いていない場合は、次の手順 ⑥-3へ進んでください。
- [SRS-XB33ステレオ] が表示されない場合は、[サウンド] 画面で右クリックし、表示されたメニューから[無効なデバイスの表示]を選択して、次の手順 ⑥-3へ進んでください。



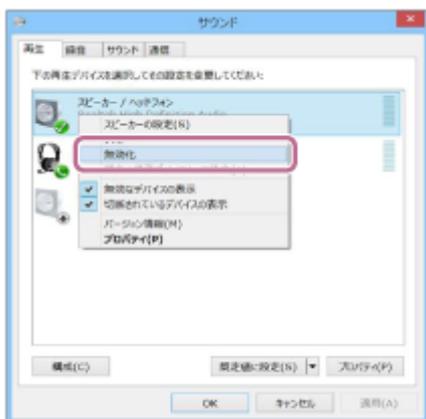
3. [SRS-XB33ステレオ] を右クリックし、表示されたメニューから[接続] を選択する。



接続が完了すると、[サウンド] 画面の [SRS-XB33ステレオ] にチェックマークが表示されます。手順 ⑦へ進んでください。

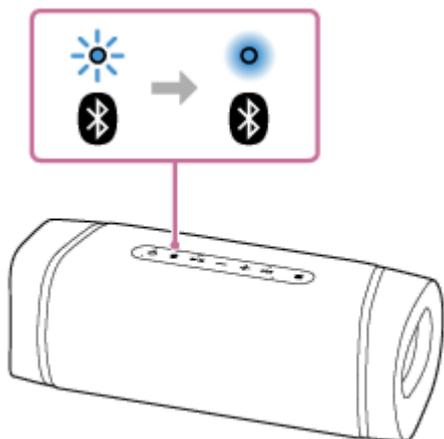


[SRS-XB33ステレオ] の [接続] が押せない場合は、現在チェックマーク（緑色）表示されている [既存のデバイス] の [無効化] を選択してください。



7 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 **4** から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- BLUETOOTH接続中でも、最大2台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順  から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - － 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - － 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - － スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチデバイス接続はできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

パソコンをBLUETOOTH接続する (Mac)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング (機器登録) といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

対応OS

macOS Catalina (バージョン10.15)

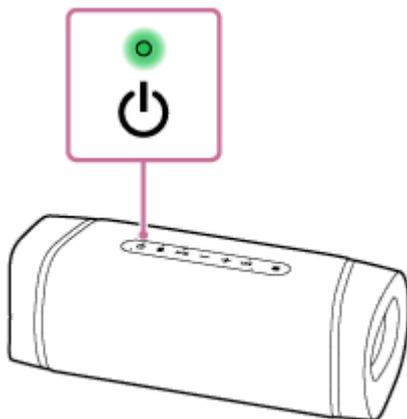
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーとパソコンが1 m以内に置かれている。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBLUETOOTHアダプターをオンにする。
BLUETOOTHアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンが内蔵のBLUETOOTHアダプターを備えているかどうかご不明な場合は、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音 (OFF)」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

– パソコンのスピーカーがONモードの状態

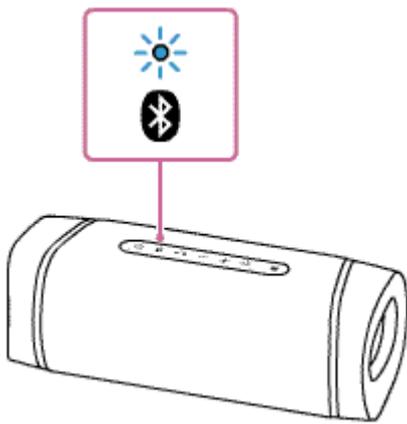


1 スピーカーの電源を入れる。



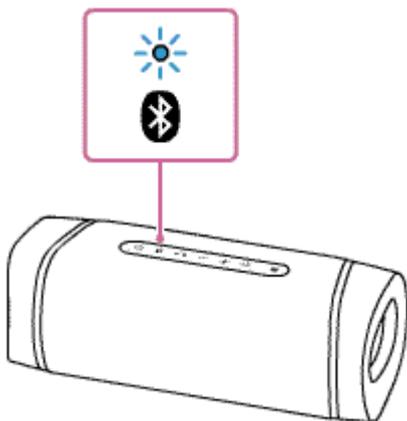
2 (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 ④ へ進んでください。

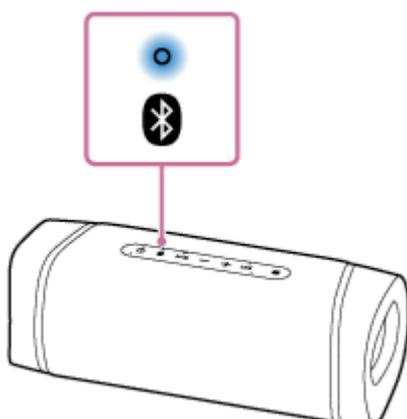
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



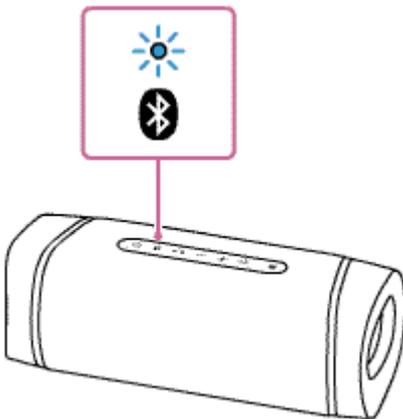
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。

- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 4 へ進んでください。

3 (BLUETOOTH) ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース ペアリングモード）が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



4 パソコンでスピーカーを検索する。

1. 画面右下のタスクバーで [(システム環境設定)] - [Bluetooth] の順に選択する。

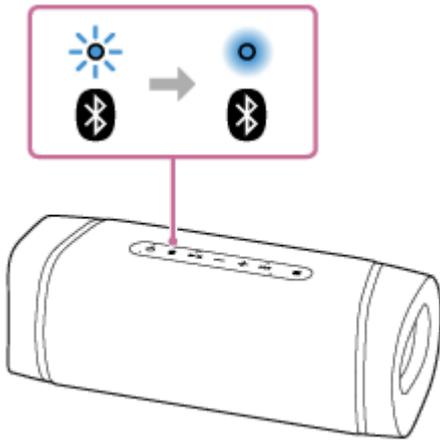


2. Bluetooth画面から [SRS-XB33] を選び、 [ペアリング] をクリックする。



5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

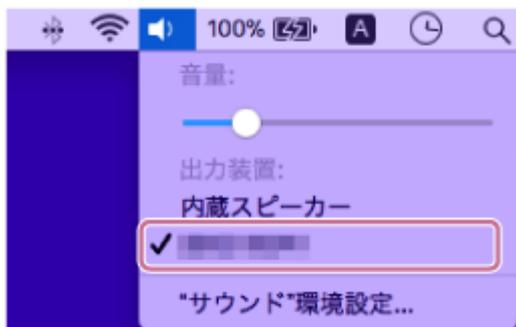
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

6 画面右上のスピーカーアイコンをクリックし、[出力装置] から [SRS-XB33] を選ぶ。

パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- BLUETOOTH接続中でも、最大2台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - － 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - － 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - － スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチデバイス接続はできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

5-011-823-01(3) Copyright 2020 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーからBLUETOOTH機器を操作したりできます。

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。

AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)

音量の調節および音楽の再生/一時停止/曲送り/曲の頭出しなどができます。

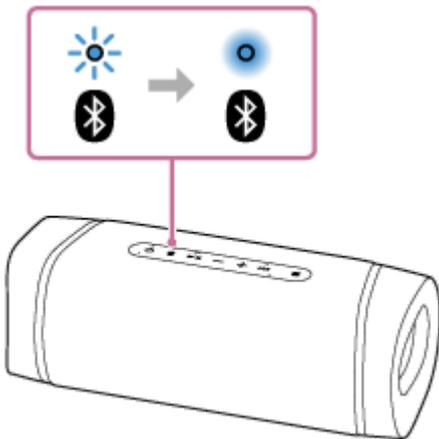
操作はBLUETOOTH機器によって異なることがあります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。接続する機器によっては、音楽再生の停止/一時停止中にBLUETOOTH機器からスピーカーの音量調節ができないことがあります。

1 スピーカーとBLUETOOTH機器を接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。

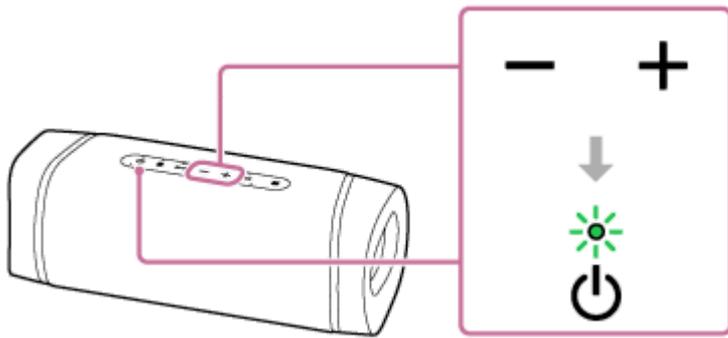


2 BLUETOOTH機器を再生する。

3 スピーカーの-/+（音量）ボタンか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

スピーカーの-/+（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、（電源）ランプが1回または3回点滅します。

お使いのBLUETOOTH機器によってはBLUETOOTH機器側で音量を調節してもスピーカーの（電源）ランプが点滅しない場合があります。



再生中に、スピーカーのボタンを使って以下の操作をすることができます。

一時停止

再生中に ▶|| (再生) / ☎ (通話) ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。

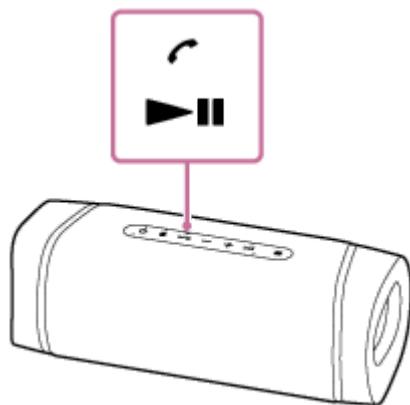
次の曲へ移動

再生中に ▶|| (再生) / ☎ (通話) ボタンをすばやく2回押します。

現在もしくは前の曲の頭へ移動*

再生中に ▶|| (再生) / ☎ (通話) ボタンをすばやく3回押します。

* 使用するBLUETOOTH機器によって、動作が異なります。



ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、USB ACアダプターの種類/仕様やスピーカーの使用状況によっては充電時間が長くなる場合がありますので、充電しながらスピーカーを使用するときは、音量を小さくしてください。または、いったん電源を切り、いったん充電してから使用してください。
- スピーカーはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応の携帯電話やワンセグTVなどの音楽（または音声）を、スピーカーで聞くことができます。
- スピーカーの音量を最大または最小に設定すると、⏻（電源）ランプが3回点滅します。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。
- 高温環境下で使用した場合、内蔵充電電池を保護するために音量が下がることがあります。
- 電池残量が少なくなると、最大音量の設定が下がります。

- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

関連項目

- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [充電する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）

スピーカーのBLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質には、「音質優先」と「接続優先」があります。「音質優先」に設定すると、SBCだけでなくAACやLDACにも対応するため高音質でのワイヤレス再生が可能となり、「接続優先」に設定すると、より安定的なBLUETOOTHオーディオストリーミング再生が実現します。お買い上げ時は「音質優先」に設定されています。

対応コーデック

- 音質優先（お買い上げ時の設定）：AUTOが選択されます。AACまたはLDAC、SBCの中から、最適なコーデックが自動的に選択されます。
- 接続優先：SBCが選択されます。

1 スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続する。

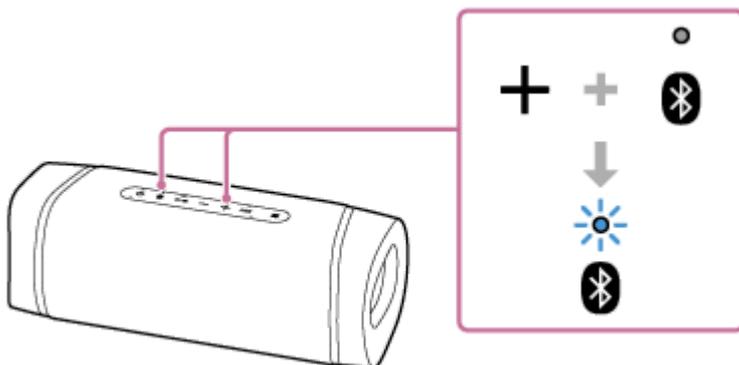
ご注意

- スピーカーの電源を入れないでください。

2 再生品質を切り替える。

スピーカーのボタンを使う場合

1. +（音量）ボタンを押しながら、（BLUETOOTH）ボタンを（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅するまで押し続ける。
「接続優先」に切り替わると、（BLUETOOTH）ランプが青色に3回点滅します。
「音質優先」に切り替わると、（BLUETOOTH）ランプが青色に2回点滅します。



“Sony | Music Center”を使う場合

1. （電源）ボタンを押してスピーカーの電源を入れる。

ヒント

- “Sony | Music Center”での操作は、スピーカーが内蔵充電電池で動作している場合でも可能です。
2. スマートフォンまたはiPhoneなどのBLUETOOTH機器を、スピーカーとペアリング（機器登録）して接続する。
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れません。
 3. スマートフォンまたはiPhoneなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。



Music Center

4. [SRS-XB33] をタッチする。
5. [設定] - [その他] - [Bluetooth Codec] の順にタッチし、コーデックを選択する。
[AUTO] : 音質優先
[SBC] : 接続優先

ご注意

- [AUTO]（音質優先）に設定されているときは、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。その場合は[SBC]（接続優先）に切り替えてください。

関連項目

- [BLUETOOTHスタンバイ機能を使う](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。BLUETOOTH接続が切断されると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース切断しました）が流れます。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。
- もう一度スピーカーのNマーク部分にタッチする。（NFC機能対応機器の場合）
 - Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用している場合は、（BLUETOOTH）ランプが点灯しているスピーカーにNFC対応機器をタッチしてください。（BLUETOOTH）ランプが消灯しているスピーカーにタッチしてもBLUETOOTH接続は切断できません。

ヒント

- Stereo Pair機能を使用しているときは、どちらか一方のスピーカーの電源を切ると、もう一方のスピーカーの電源も自動的に切れて、BLUETOOTH接続が切断されます。
- BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。

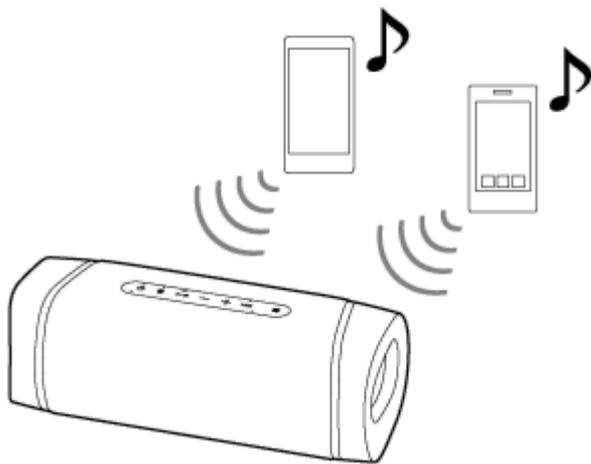
関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [オートパワーオフ（Auto Standby）機能について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）

最大2台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続できます。音楽再生中に別のBLUETOOTH機器で再生操作をすると、操作したBLUETOOTH機器の音楽に切り替わり、スピーカーから出力されます。



- 接続の方法はBLUETOOTH機器によって異なります。また、機器の組み合わせによっては接続できない場合があります。お使いの機器の取扱説明書もご覧になり、接続操作をしてください。

- 1 電源ボタンを押してスピーカーの電源を入れる。
- 2 スマートフォンまたはiPhoneなどのBLUETOOTH機器をスピーカーとペアリング（機器登録）して接続する。
最大2台のBLUETOOTH機器を、A2DP/AVRCPで同時に接続できます。
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れます。

ご注意

- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチデバイス接続はできません。
- 接続するBLUETOOTH対応機器によっては同時に2台の接続ができない場合があります。
- マルチデバイス接続はHFP（Hands-free Profile）、HSP（Headset Profile）に対応していないため、マルチデバイス接続中はハンズフリー通話はできません。
- マルチデバイス接続はHFP（Hands-free Profile）に対応していないため、マルチデバイス接続中はAndroid搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchにスピーカーの内蔵充電電池の電池残量は表示されません。
- マルチデバイス接続機能をオフにすることはできません。

マルチデバイス接続を解除するには

- 電源ボタンを押してスピーカーの電源を切ります。
- 解除したいBLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフもしくは電源を切ると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース切断しました）が流れ、接続が解除されます。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)

5-011-823-01(3) Copyright 2020 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）

Stereo Pair機能を使うには、2台のSRS-XB33が必要です。2台のスピーカーをBLUETOOTH接続して、よりパワフルな音楽を楽しめます。

1台のスピーカーから右チャンネル（R側）の音を、もう1台のスピーカーから左チャンネル（L側）の音を出力して、2台のスピーカーでステレオ再生します。

Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。

ご注意

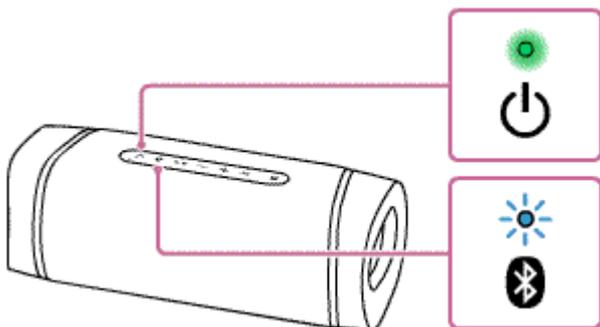
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。または、音楽再生を停止しておいてください。

1 2台のスピーカーを1 m以内に近づけて、両方のスピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが点灯します。

📶（BLUETOOTH）ランプがゆっくり点滅します。

近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、📶（BLUETOOTH）ランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

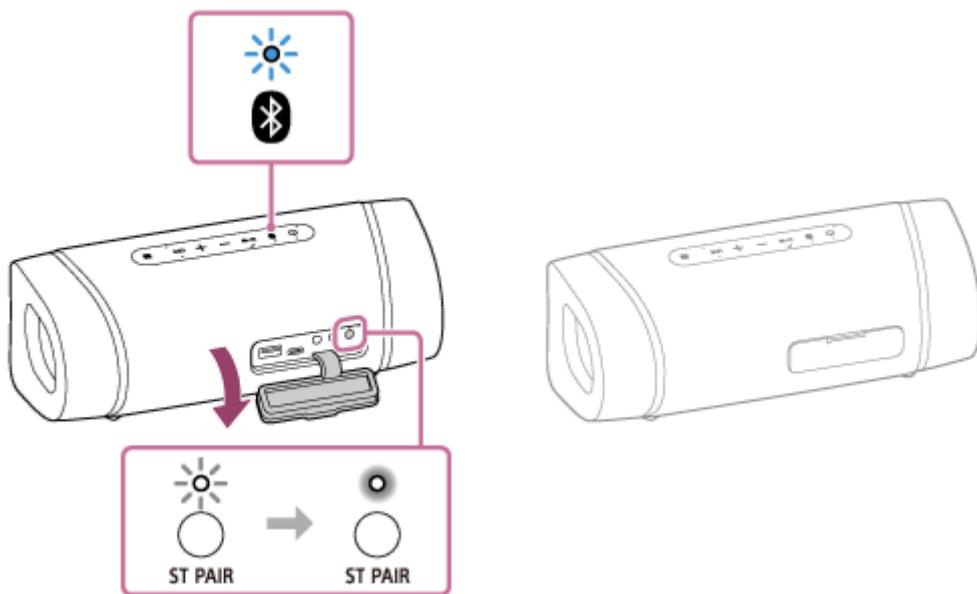


ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、📶（BLUETOOTH）ランプが青色に2回ずつ点滅します。



2 どちらか一方のスピーカーで、背面のキャップ内にあるST PAIR（Stereo Pair）ボタンを押す。

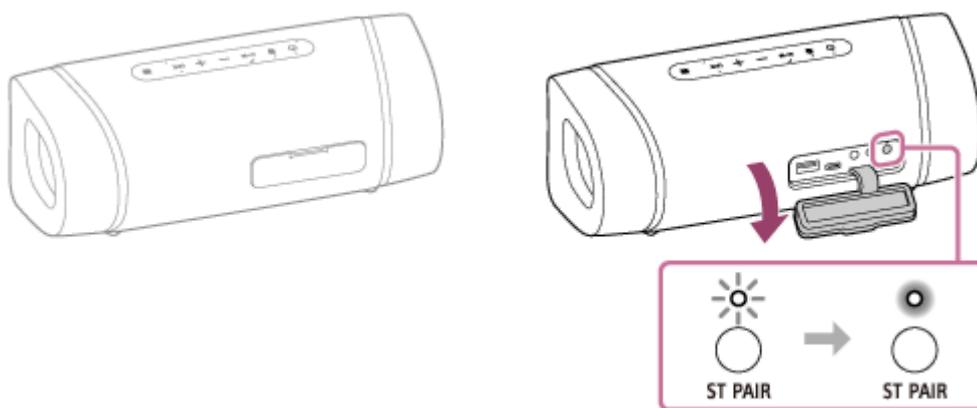
操作音が鳴り、📶（BLUETOOTH）ランプとST PAIR（Stereo Pair）ランプが点滅します。約6秒後に操作音が鳴り、ST PAIR（Stereo Pair）ランプが点灯に変わります。



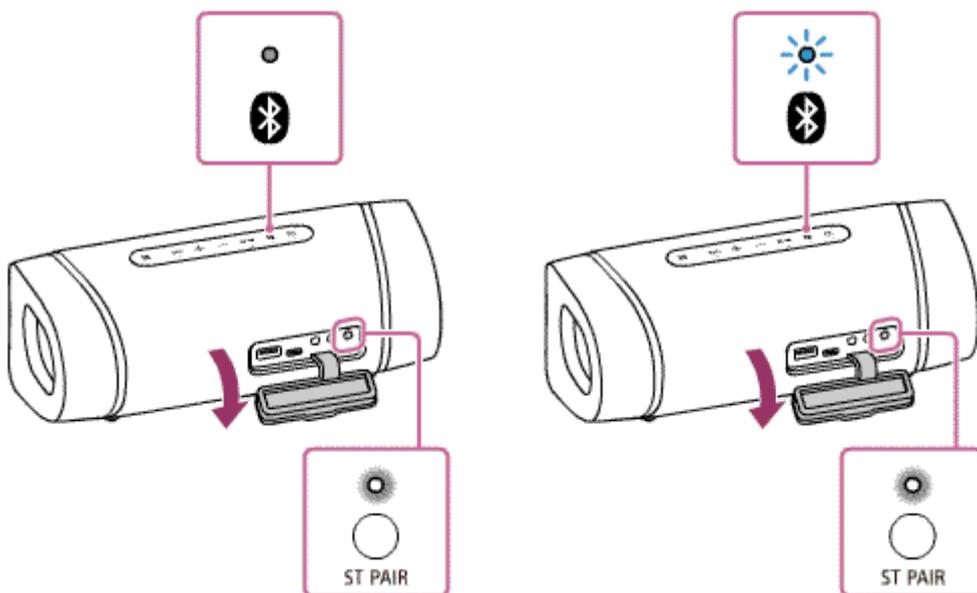
3 もう一方のスピーカーで、背面のキャップ内にあるST PAIR (Stereo Pair) ボタンを押す。

ST PAIR (Stereo Pair) ランプが点灯します。

それぞれのスピーカーから「レフト」または「ライト」と音声ガイダンスが流れ、Stereo Pair機能で接続されます。



Stereo Pair機能で接続されると、両方のスピーカーのST PAIR (Stereo Pair) ランプが点灯したままになり、どちらかのスピーカーの  (BLUETOOTH) ランプが消灯します。

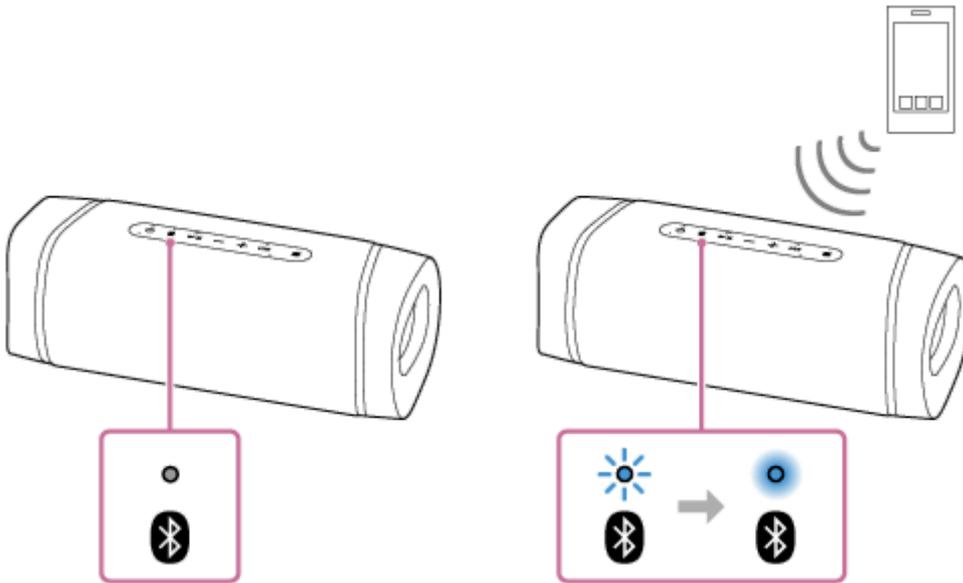


ヒント

- 2台のスピーカーがすぐにBLUETOOTH接続された場合には、 (BLUETOOTH) ランプとST PAIR (Stereo Pair) ランプが点滅せずに、ST PAIR (Stereo Pair) ランプが点灯することもあります。
- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過すると1台目のスピーカーの設定が解除されます。

4 (BLUETOOTH) ランプが点滅しているスピーカーを操作して、BLUETOOTH機器と接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



5 BLUETOOTH機器を再生して、適度な音量に調節する。

6 どちらか一方のスピーカーの-/+（音量）ボタンを押して音量を調節する。

一方のスピーカーで音量調節すると、もう一方のスピーカーの音量も自動で調節されます。

右チャンネル（R側）と左チャンネル（L側）の音を切り替えるには

どちらか1台のスピーカーで、背面のキャップ内にあるST PAIR (Stereo Pair) ボタンを押し続けます。音声ガイダンスが流れ、右チャンネルと左チャンネルの音が切り替わります。

ヒント

- “Sony | Music Center”を使って、Stereo Pair機能の接続および接続解除を行うことができます。そのためには、接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを最新バージョンにアップデートしてください。（アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。）
- 通話するときは、 (BLUETOOTH) ランプが点灯しているスピーカーを操作してください。
- スピーカーと接続しているBLUETOOTH機器に、マウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されていると、再生中にノイズが出たり音が途切れたりします。その場合は、BLUETOOTH機器を操作して、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- Stereo Pair機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。
- すでにスピーカーが他の機器とBLUETOOTH接続されている場合、接続したいNFC対応機器をスピーカーにタッチさせると、他の機器とのBLUETOOTH接続は切断され、タッチしたNFC対応機器とBLUETOOTH接続されます。（乗り替え機能）
- スピーカーの電源を切っても、Stereo Pair機能は解除されません。再び電源を入れると、スピーカーはStereo Pair機能での接続を試みます。Stereo Pair機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。

ただし、2台のスピーカー両方のBLUETOOTHスタンバイ機能がオンの場合、片方のスピーカーの電源を再び入れると、自動的にもう一台のスピーカーの電源が入り、Stereo Pair機能で接続されます。

ご注意

- Stereo Pair機能を使用しているとき、どちらか一方のスピーカーをリスタート（再起動）または初期化した場合は、もう一方のスピーカーのST PAIR（Stereo Pair）ボタンを押して、Stereo Pair機能を解除してください。そのまま使用すると、BLUETOOTH接続がうまくいかない、音が途切れる、などの不具合が起きます。
- BLUETOOTH機器をワンタッチ（NFC）でスピーカーと接続する場合、（BLUETOOTH）ランプが点滅しているスピーカーにタッチしてください。（BLUETOOTH）ランプが消灯しているスピーカーにタッチしてもBLUETOOTH接続はできません。
- ST PAIR（Stereo Pair）ボタンを使用した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [BLUETOOTHスタンバイ機能を使う](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

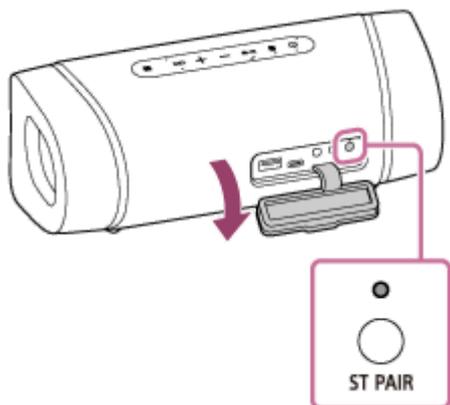
5-011-823-01(3) Copyright 2020 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

Stereo Pair機能を解除するには

Stereo Pair機能を解除するには、以下の手順を行ってください。

- 1 スピーカー背面のキャップ内にあるST PAIR (Stereo Pair) ボタンを押す。



ヒント

- スピーカーの電源を切っても、Stereo Pair機能は解除されません。再び電源を入れると、スピーカーはStereo Pair機能での接続を試みます。Stereo Pair機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。ただし、2台のスピーカー両方のBLUETOOTHスタンバイ機能がオンの場合、片方のスピーカーの電源を再び入れると、自動的にもう一台のスピーカーの電源が入り、Stereo Pair機能で接続されます。
- Stereo Pair機能で使っていたスピーカーを1台だけで使用する場合は、 (電源) ボタンを押して電源を入れた後に、ST PAIR (Stereo Pair) ボタンを押して、Stereo Pair機能を解除してください。
- 2台のスピーカーを使用中にStereo Pair機能を解除するには、ST PAIR (Stereo Pair) ボタンを押してください。操作音が鳴り、Stereo Pair機能が解除されます。
- “Sony | Music Center”を使って、Stereo Pair機能の接続および接続解除を行うことができます。

ご注意

- ST PAIR (Stereo Pair) ボタンを使用した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [BLUETOOTHスタンバイ機能を使う](#)
- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Stereo Pair機能\)](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ (Party Connect機能)

Party Connect機能に対応している複数台 (最大100台) の機器をつないで、パーティーを大音量で盛り上げることができます。

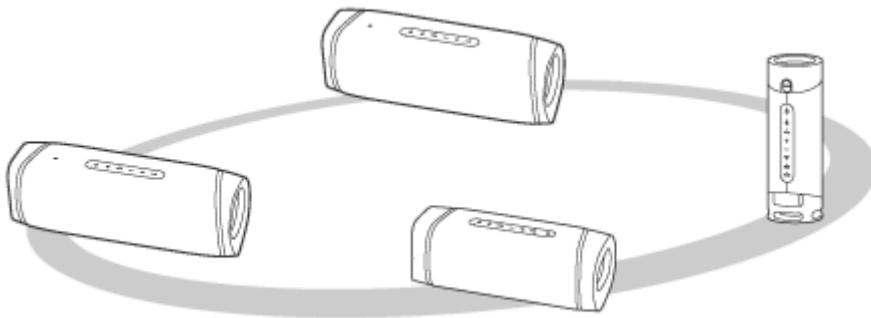
Wireless Party Chain対応機器とは接続できません。

Party Connect 対応機器 :

LSPX-S3、SRS-XP500、SRS-XG500、SRS-XG300、SRS-XB43、SRS-XB33、SRS-XB23、SRS-XE300、SRS-XE200

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

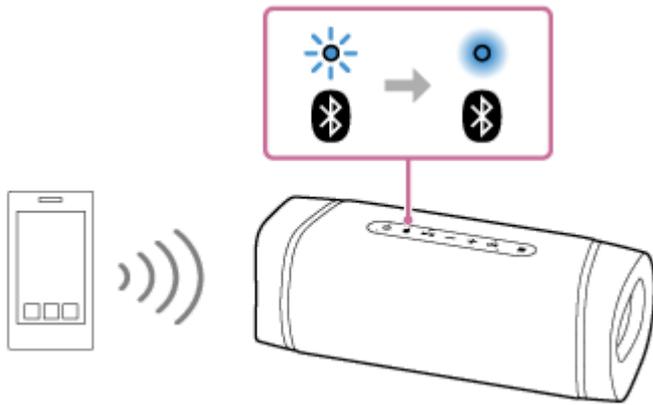
- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートする。
(アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。)
- 接続するすべてのスピーカーが1 m以内に置かれていることを確認する。
- すでに音楽を再生中の場合は、再生を停止する。



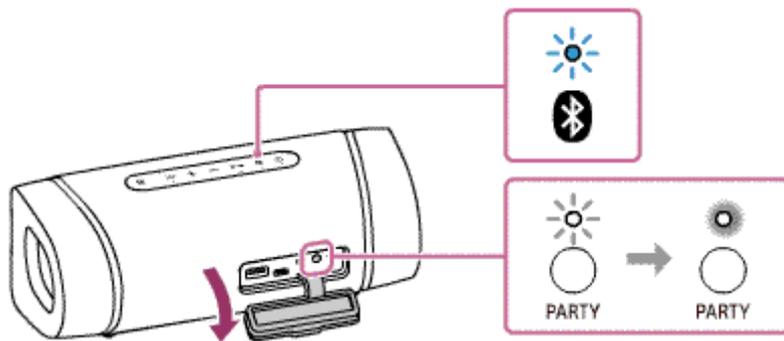
1 1台目のスピーカーを設定する。

下記の操作はSRS-XB33を1台目のスピーカーとして設定するときの例です。他のParty Connect機能対応機器を設定する場合は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

1. スピーカーの  (電源) ボタンを押す。
 (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅します。
2. スピーカーにBLUETOOTH機器を接続する。
接続するBLUETOOTH機器の種類により、以下の各トピックをご覧ください。
[Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
[ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
[パソコンをBLUETOOTH接続する \(Windows\)](#)
[パソコンをBLUETOOTH接続する \(Mac\)](#)
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス (ブルートゥース接続しました) が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



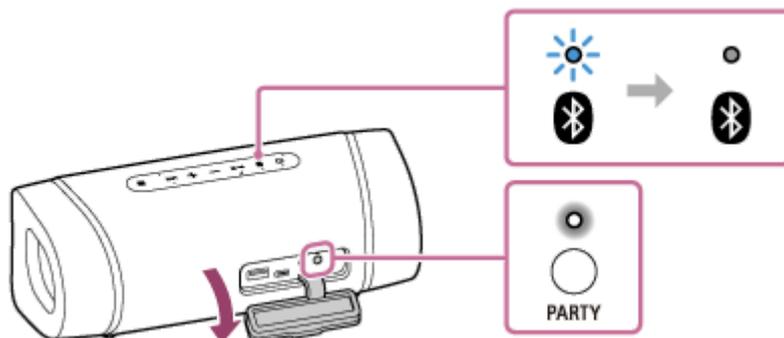
3. スピーカー背面のキャップ内にあるPARTY (Party Connect) ボタンを押す。
操作音が鳴り、 (BLUETOOTH) ランプとPARTY (Party Connect) ランプが点滅し、約6秒後に操作音が鳴り、PARTY (Party Connect) ランプが点灯します。 (BLUETOOTH) ランプがいったん点灯から点滅に変わります。



2 2台目以降のスピーカーを設定する。

下記の操作は、SRS-XB33を2台目のスピーカーとして設定するときの例です。他のParty Connect機能対応機器を設定する場合は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

1. 接続するスピーカーの (電源) ボタンを押す。
電源を入れたスピーカーの (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅します。
2. PARTY (Party Connect) ボタンを押す。
操作音が鳴り、 (BLUETOOTH) ランプが点滅しPARTY (Party Connect) ランプが点灯した後、 (BLUETOOTH) ランプは消灯します。PARTY (Party Connect) ランプは点灯し続けます。



ヒント

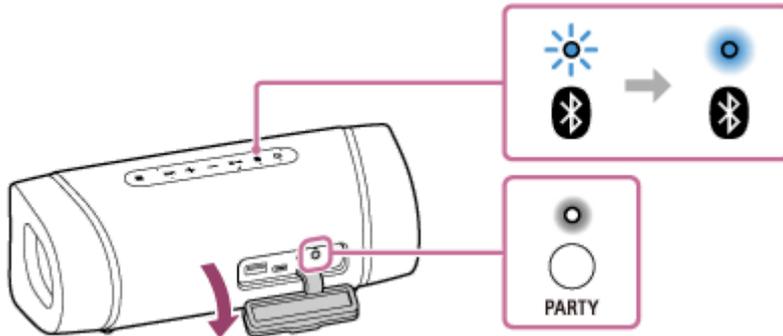
- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過するとスピーカーの設定が解除されます。

3. 他のスピーカーも続けて接続するには、手順 2 -1~2を繰り返す。

ヒント

- 3台目以降のスピーカーを設定する場合は、1つ前のスピーカーを設定してから、それぞれ30秒以内に行ってください。30秒以上経過すると接続できなくなります。
- 設定終了後（30秒以上経過後）に他のスピーカーを追加して接続したい場合は、手順①-3の操作をしてから、手順②-1~2の操作を行ってください。

Party Connect機能で接続されると、すべてのスピーカーのPARTY（Party Connect）ランプが点灯したままとなり、1台目のスピーカーの🔗（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



3 BLUETOOTH機器を再生し、音量を調節する。

すべてのスピーカーから同じ音楽が再生されます。

BLUETOOTH機器およびBLUETOOTH機器に接続されているスピーカー（1台目）で音量を調整すると、すべてのスピーカーでも自動的に調整されます。他のスピーカー（2台目以降）は、それぞれのスピーカーでも音量を調整できます。

ヒント

- “Sony | Music Center”を使って、Party Connect機能の接続および接続解除を行うことができます。“Sony | Music Center”については詳しくは、下記のURLをご覧ください。
<https://www.sony.net/smcqa/>
- 1台目に設定する機種によってライティングの光り方が異なります。
- Party Connect機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。
- すでにスピーカーが他の機器とBLUETOOTH接続されている場合、接続したいNFC対応機器をスピーカーにタッチさせると、他の機器とのBLUETOOTH接続は切断され、タッチしたNFC対応機器とBLUETOOTH接続されます。（乗り替え機能）

ご注意

- Party Connect機能を使用して動画を視聴する場合、映像と音声にズレが発生する場合があります。
- PARTY（Party Connect）ボタンを使用した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

Party Connect機能を解除するには

すべての接続を解除して、Party Connect機能を終了するには

Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが点灯しているスピーカー（1台目に設定したスピーカー）のPARTY (Party Connect) ボタンを、操作音が鳴り、PARTY (Party Connect) ランプが消灯するまで押し続けてください。

1台のスピーカーだけ解除するには

解除したいスピーカー（2台目以降に設定したスピーカー）のPARTY (Party Connect) ボタンを、操作音が鳴り、PARTY (Party Connect) ランプが消灯するまで押し続けてください。

ヒント

- “Sony | Music Center”を使って、Party Connect機能の接続および接続解除を行うことができます。

関連項目

- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Party Connect機能\)](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

サウンド効果を切り替えて楽しむ

このスピーカーでは3種類のサウンド効果を楽しむことができます。
お買い上げ時は「EXTRA BASS」モードに設定されています。

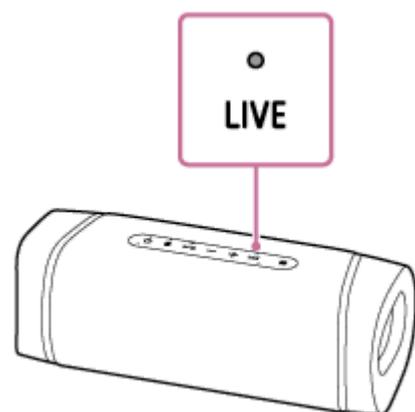
モード名	LIVEランプの色	STAMINAランプの色	特徴
STAMINA	消灯 (LIVEオフ)	オレンジ (EXTRA BASSオフ)	省電力
EXTRA BASS	消灯 (LIVEオフ) (工場出荷時の設定)	消灯 (EXTRA BASSオン) (工場出荷時の設定)	重低音
LIVE SOUND	オレンジ (LIVEオン)	消灯 (EXTRA BASSオン)	臨場感

LIVE SOUND効果やEXTRA BASS効果を楽しむ

スピーカーのボタンを使ってLIVE SOUND設定を切り替える

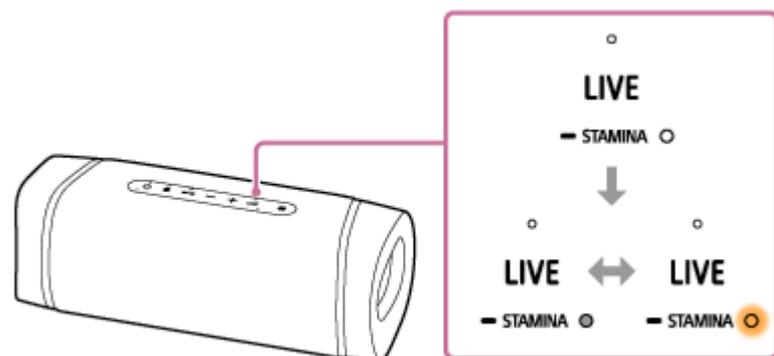
LIVEボタンを押します。

ボタンを押すたびにLIVE SOUNDモードとEXTRA BASSモードが切り替わります。



スピーカーのボタンを使ってEXTRA BASS設定を切り替える

EXTRA BASSモードとSTAMINAモードを切り替えるには、LIVE/ STAMINAボタンを約3秒間押し続けます。
STAMINAランプがオレンジ色に点灯し、サウンド効果がSTAMINAモードに切り替わります。



もう一度LIVE/ STAMINAボタンを約3秒間押し続けると、STAMINAランプが消灯し、サウンド効果がEXTRA BASSモードに切り替わります。

“Sony | Music Center”を使ってサウンド効果を設定する場合

1. スマートフォンまたはiPhoneなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。



Music Center

2. [SRS-XB33] をタッチする。

3. [設定] - [サウンド] - [Sound Effect] の順にタッチし、サウンド効果を選択する。

- STAMINA
- EXTRA BASS
- LIVE SOUND

ご注意

- 曲によってはLIVE SOUND効果やEXTRA BASS効果が少ない場合があります。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

電話を受ける

お使いのBLUETOOTH対応携帯電話がHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。

- BLUETOOTH対応携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はBLUETOOTH対応携帯電話によって異なることがあります。お使いの携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

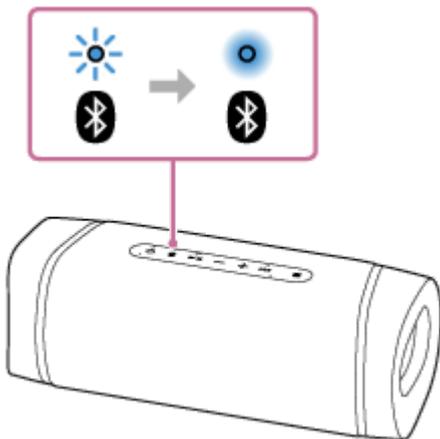
着信音について

着信があると、再生中でも音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。スピーカーから聞こえる着信音は、BLUETOOTH対応携帯電話によって以下のように異なります。

- スピーカーの着信音
- BLUETOOTH対応携帯電話の着信音
- BLUETOOTH対応携帯電話のBLUETOOTH接続専用の着信音

1 スピーカーとBLUETOOTH対応携帯電話を接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。

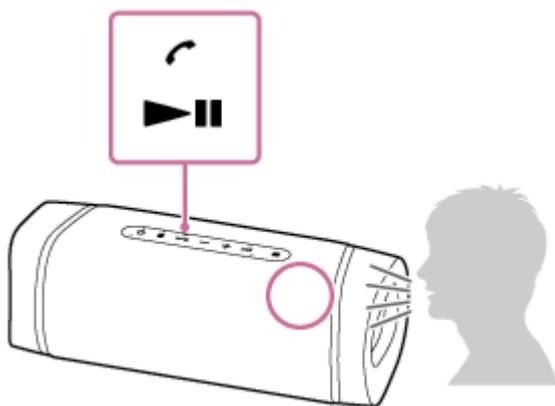


Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用している場合は

 (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅しているスピーカーと接続してください。以降の操作および通話中の操作は、BLUETOOTH対応携帯電話と接続したスピーカーで行います。

2 (再生) / (通話) ボタンを押して、電話を受ける。

スピーカーのマイクに向かって話してください。
着信があると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。

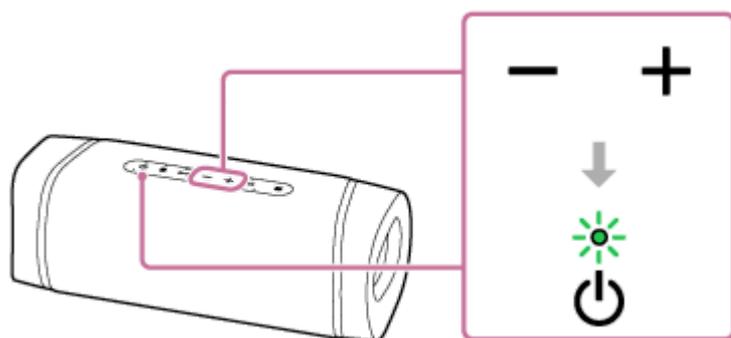


スピーカーから着信音が聞こえない場合は

- HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。BLUETOOTH対応携帯電話側の接続状況を確認してください。
- 複数のBLUETOOTH機器がスピーカーに接続されている場合（マルチデバイス接続）は、電話を受けることができません。ご使用中のBLUETOOTH対応携帯電話以外のBLUETOOTH機器との接続を切断するか、BLUETOOTH機能をオフにしてください。

3 着信中もしくは通話中にスピーカーの-/+（音量）ボタンか、BLUETOOTH対応携帯電話を操作して音量を調節する。

スピーカーの-/+（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、（電源）ランプが1回または3回点滅します。



4 通話が終了したら、（再生） / （通話）ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。BLUETOOTH対応携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

ヒント

- BLUETOOTH対応携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、BLUETOOTH対応携帯電話での通話が優先されることがあります。HFPまたはHSP接続の場合、BLUETOOTH対応携帯電話を操作して、音声通信をスピーカーに切り替えてください。
- 通話相手に自分の声が聞こえない、または聞こえにくい場合は、スピーカーのマイクに向かって話してください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。

- Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用している場合は、 (BLUETOOTH) ランプが青色に点灯しているスピーカーからのみ、通話の音声を出力します。
- 一部のBLUETOOTH対応携帯電話では、着信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- 携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーと携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- マルチデバイス接続機能をオフにすることはできません。
- スマートフォンの機種、インストールされているOSやアプリによっては、ハンズフリー通話の機能が正しく使用できない場合があります。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [NFC対応機器とワンタッチ接続（NFC）する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話をかける](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

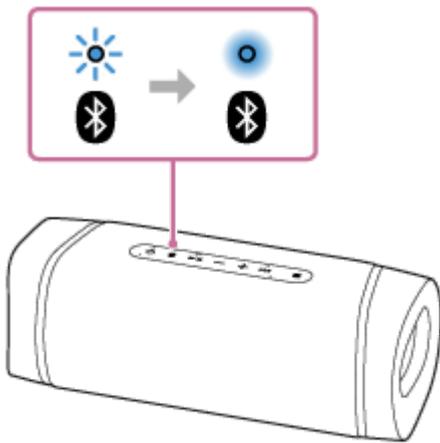
電話をかける

お使いのBLUETOOTH対応携帯電話がHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。

- BLUETOOTH対応携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はBLUETOOTH対応携帯電話によって異なることがあります。お使いの携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 スピーカーとBLUETOOTH対応携帯電話を接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。

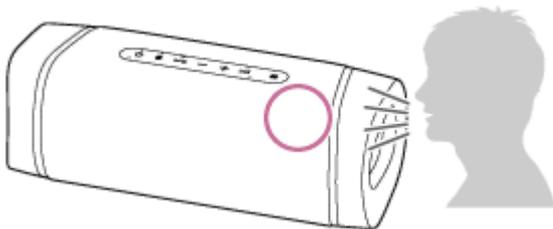


Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用している場合は

 (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅しているスピーカーと接続してください。以降の操作および通話中の操作は、BLUETOOTH対応携帯電話と接続したスピーカーで行います。

2 お使いのBLUETOOTH対応携帯電話を操作して発信する。

発信すると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから発信音が聞こえます。相手先に電話が通じたら、スピーカーのマイクに向かって話してください。



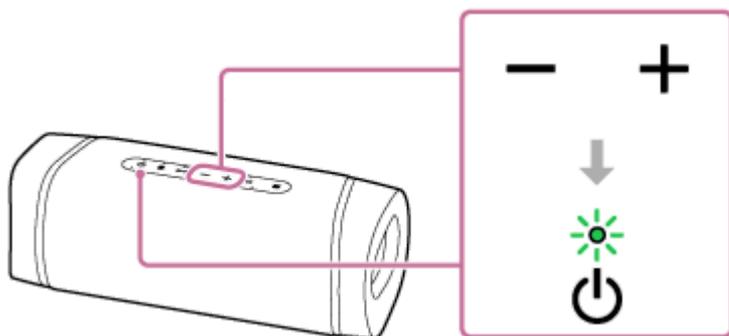
スピーカーから発信音が聞こえない場合は

- HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。BLUETOOTH対応携帯電話側の接続状況を確認してください。
- スピーカーの  (再生) /  (通話) ボタンを約2秒間押し続けて、スピーカーに音声を切り替えます。
- 複数のBLUETOOTH機器がスピーカーに接続されている場合（マルチデバイス接続）は、電話をかけることができません。ご使用中のBLUETOOTH対応携帯電話以外のBLUETOOTH機器との接続を切断するか、

BLUETOOTH機能をオフにしてください。

3 発信中もしくは通話中にスピーカーの-/+（音量）ボタンか、BLUETOOTH対応携帯電話を操作して音量を調節する。

スピーカーの-/+（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、（電源）ランプが1回または3回点滅します。



4 通話が終了したら、（再生） / （通話）ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。BLUETOOTH対応携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

ヒント

- 通話相手に自分の声が聞こえない、または聞こえにくい場合は、スピーカーのマイクに向かって話してください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用している場合は、（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯しているスピーカーからのみ、通話の音声を出力します。
- 一部のBLUETOOTH対応携帯電話では、発信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- 携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーと携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- マルチデバイス接続を使用している場合は、ハンズフリー通話機能はお使いになれません。使用していないBLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにして、マルチデバイス機能を解除してください。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [NFC対応機器とワンタッチ接続（NFC）する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話を受ける](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

“Sony | Music Center”でできること

“Sony | Music Center”とは、スマートフォンなどから、“Sony | Music Center”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。

<https://www.sony.net/smcqa/>

できること

- スマートフォンまたはiPhoneなどの機器に保存しているハイレゾを含む音楽ファイルの再生
- 音質設定やイコライザー調整
- スピーカーの内蔵充電電池の電池残量確認
- 電源オプション（Power Option）の設定（Auto Standby（オートパワーオフ）／Bluetooth Standby／電池残量音声通知）
- ライティング（Illumination）の設定（Lighting Mode の切り替え）
- BLUETOOTHコーデック（オーディオストリーミングの再生品質）切り替え
- 他の機器とのグループ作成（Stereo Pair機能／Party Connect機能）
- スピーカーのソフトウェアアップデートおよびバージョン確認

ご注意

- オーディオ機器によって“Sony | Music Center”でできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。
- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- “Sony | Music Center”は必ず最新版をお使いください。スピーカーとスマートフォンなどをBLUETOOTH接続できない、もしくは音が出ないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。詳しくは、Google Play（Playストア）またはApp Storeをご覧ください。
- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。

関連項目

- [“Sony | Music Center”をインストールする](#)
- [充電する](#)
- [スピーカーのライティングを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)
- [BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）](#)
- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）](#)
- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)



ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

“Sony | Music Center”をインストールする

Google Play (Playストア) またはApp Storeから“Sony | Music Center”をスマートフォンなどにインストールしてください。

- 1 Google Play (Playストア) またはApp Storeから“Sony | Music Center”をダウンロードしてインストールする。



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”を起動する。

ご注意

- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。
- “Sony | Music Center”は必ず最新版をお使いください。スピーカーとスマートフォンなどをBLUETOOTH接続できない、もしくは音が出ないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。詳しくは、Google Play (Playストア) またはApp Storeをご覧ください。

関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

“Fiestable”でできること

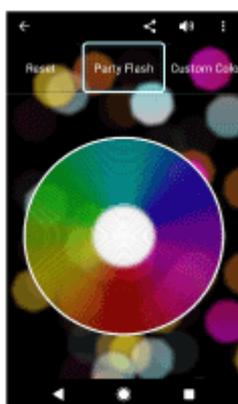
“Fiestable”とは、スマートフォンなどから、“Fiestable”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

できること

- DJ Control:
Isolatorなどの効果音やドラム／歓声などのサンプリング音を、再生中の音楽に入れることができます。



- Illumination:
ライティング機能の設定ができます。



- Motion Control:
スマートフォンなどを振ってスピーカーを操作できます。



ヒント

- オーディオ機器によって“Fiestable”でできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

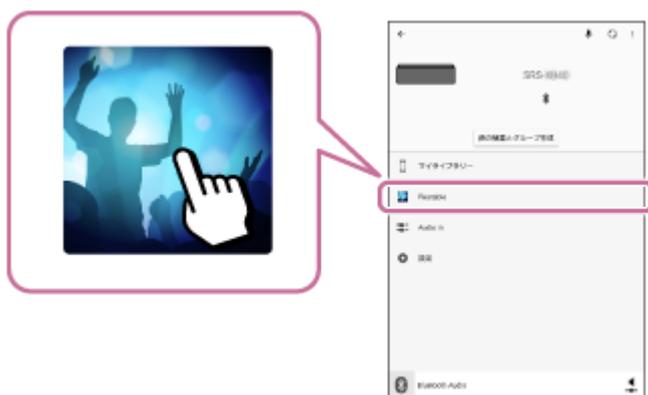
“Fiestable”をインストールする

Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Fiestable”をスマートフォンなどにインストールしてください。

- 1 Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Fiestable”をダウンロードしてインストールする。



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”から“Fiestable”を起動する。



ご注意

- “Fiestable”は必ず最新版をお使いください。

関連項目

- [“Fiestable”でできること](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う

Android搭載スマートフォンに搭載されているGoogleアプリを起動して、スピーカーのマイクから声でAndroid搭載スマートフォンを操作することができます。
ここではGoogleアプリの使いかたを説明します。

1 【アシストと音声入力】で【アシストアプリ】の選択をGoogleアプリにする。

Android搭載スマートフォンで、[設定] - [アプリと通知] - [詳細設定] - [標準のアプリ] - [アシストと音声入力] を選択し、【アシストアプリ】をGoogleアプリに設定します。

上記の操作は一例です。詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

Googleアプリについて詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書やサポートページ、またはGoogle Play (Playストア) のウェブページをご覧ください。

ご注意

- 最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。
- Android搭載スマートフォンの仕様により、スピーカーからのGoogleアプリの起動に対応しない場合があります。

2 スピーカーをAndroid搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続する。

3 Android搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中に (再生) / (通話) ボタンを約3秒間押し続ける。

Googleアプリが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してGoogleアプリに頼みごとをする。

Googleアプリと連携しているアプリなど、詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- Android搭載スマートフォンで【OK Google】を有効にし、スピーカーのマイクから「OK Google」と話しかけても、Googleアプリを起動することはできません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

音声アシスト機能 (Siri) を使う

iPhone/iPod touchに搭載されているSiriを起動して、スピーカーのマイクから声でiPhone/iPod touchを操作することができます。

ここではSiriの使いかたを説明します。

1 Siriを有効にする。

iPhone/iPod touchで [設定] - [Siriと検索] の順に選択し、[“Hey Siri”を聞き取る] をオンにします。上記の操作は一例です。詳しくはiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。Siriについて詳しくはiPhone/iPod touchの取扱説明書やサポートページをご覧ください。

2 スピーカーをiPhone/iPod touchにBLUETOOTH接続する。

3 iPhone/iPod touchにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中に (再生) / (通話) ボタンを約3秒間押し続ける。

Siriが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してSiriに頼みごとをする。

Siriと連携しているアプリなど、詳しくはiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- iPhone/iPod touchで [“Hey Siri”を許可] をオンにして、スピーカーのマイクから「Hey Siri」と話しかけても、Siriを起動することはできません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

ランプ表示

CHARGE (充電) ランプ (オレンジ)

消灯	充電が完了しました。
点灯	充電中です。
ゆっくり点滅	内蔵充電電池の電池残量が20%未満になっています。スピーカーを充電してください。また、この状態のときは、おすそわけ充電はできません。
3回点滅してから消灯	電源を入れた後、ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

ご注意

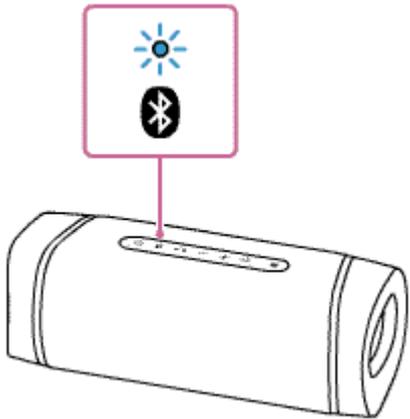
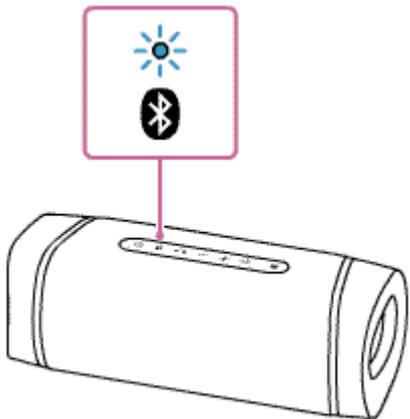
- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなる場合がありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- USB ACアダプターの種類/仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れたりする場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いったんに充電してから使用してください。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

⏻ (電源) ランプ

消灯	電源が入っていません。
点灯 (緑)	電源が入っています。
点灯 (オレンジ)	電源が入っていません。BLUETOOTHスタンバイモードに設定されています。
点滅 (緑、オレンジ)	<ul style="list-style-type: none"> ● - / + (音量) ボタンを押すと、1回点滅します。 ● - / + (音量) ボタンの操作時に、音量が最小 (Vol.0) または最大 (音楽再生時Vol.50 / 通話時Vol.15) になると3回点滅します。 ● アップデートの進捗によって、⏻ (電源) ランプ (緑) の点滅状態が変わります (点滅回数が5回、4回、1回、消灯*)。 ● ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、3回点滅 (緑) します。 ● “Sony Music Center” からアップデートがキャンセルされた場合、4回点滅 (緑) します。 ● ソフトウェアアップデートがエラーになると、4回点滅 (オレンジ) します。

* 状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

Bluetooth (BLUETOOTH) ランプ

点灯	BLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されています。
2回ずつ点滅	<p>BLUETOOTHペアリング（機器登録）待ち状態です。</p> 
ゆっくり点滅	<p>BLUETOOTH接続待ち状態です。</p> 
3回点滅	ソフトウェアアップデートが完了しました。

LIVEランプ

点灯	サウンド効果がLIVE SOUNDモードに設定されています。
消灯	サウンド効果がEXTRA BASSモードまたはSTAMINAモード（EXTRA BASS効果およびLIVE SOUND効果オフ）に設定されています。

STAMINAランプ

点灯	サウンド効果がSTAMINAモードに設定されています。
消灯	サウンド効果がEXTRA BASSモードまたはLIVE SOUNDモードに設定されています。

ST PAIR (Stereo Pair) ランプ

点滅	Stereo Pair機能待ち状態です。Stereo Pair機能での接続に失敗したときも、ST PAIR (Stereo Pair) ランプが点滅します。
----	--

点灯	Stereo Pair機能を使用中です。
----	----------------------

PARTY (Party Connect) ランプ

点滅	Party Connect機能待ち状態です。
点灯	Party Connect機能を使用中です。Party Connectで接続しているすべてのスピーカーのランプが点灯します。
3回点滅	PARTY (Party Connect) ボタンで新しいスピーカーを追加できない状態です。新しいスピーカーを追加する場合は、“Sony Music Center”をお使いください。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

内蔵ソフトウェアをアップデートする

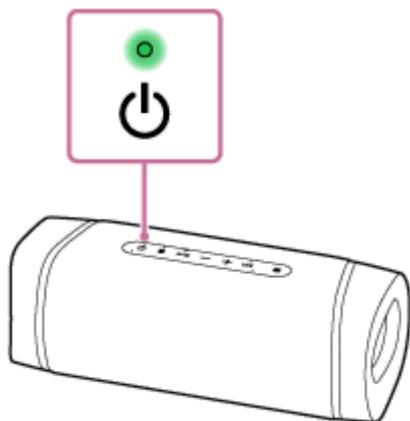
スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、以下の方法で、お使いのスピーカーのソフトウェアをアップデート（更新）できます。
アップデートすることで、新しい機能が追加されたり、より便利かつ安定してご使用になることができます。

1 スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続する。

内蔵充電電池でご使用の場合はアップデートできません。

2 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。



3 スマートフォンまたはiPhoneなどの画面で【Music Center】をタッチして起動する。



Music Center

4 【SRS-XB33】をタッチする。

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、“Sony | Music Center”の画面上にアップデートのお知らせが表示されます。

5 画面の指示に従って操作し、アップデートする。

アップデートの進捗によって、⏻（電源）ランプ（緑）の点滅状態が変わります（点滅回数が5回、4回、1回、消灯）。

状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、⏻（電源）ランプと📶（BLUETOOTH）ランプが3回点滅し、アップデート完了をお知らせします。

6 スピーカーのソフトウェアのバージョンを確認する。

“Sony | Music Center”の【SRS-XB33】 - 【設定】 - 【システム】をタッチする。

「SRS-XB33」の下に表示された「XXXX」がソフトウェアのバージョンです。

ご注意

- アップデートができない場合は、内蔵充電電池の電池残量が40%以上になるまで充電を行ってください。

関連項目

- [充電する](#)

5-011-823-01(3) Copyright 2020 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

使用上のご注意

安全について

- スピーカーに付属の「使用上のご注意／主な仕様・保証書」をご確認ください。
- 型名 (MODEL) などの重要な情報は、本機の背面 (キャップの裏側) に表示してあります。

取り扱いについて

- スピーカーは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
 - 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
 - 窓を閉め切った自動車内 (特に夏季)
 - ほこりの多い所、砂地の上
 - 激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、スピーカー自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- 本機は防磁型ではありません。本機の上や近くに時計や磁気を利用したカード／テープ類は置かないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。
- 自動車の車内では使用しないでください。

その他のご注意

- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度 (5℃から35℃) の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- スピーカーを充電中または、長時間お使いになると、スピーカーの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- ライティングの光が強いときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。
- 内蔵充電電池の持続時間は温度や使用環境などにより異なります。たとえば、大音量でスピーカーを使用すると、持続時間は短くなります。
- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電してください。
- 長い間使わなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電電池の寿命と考えられます。
- 他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度このヘルプガイドをよく読んでから、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

充電に関するご注意

内蔵リチウムイオン充電電池の寿命について

- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電してください。
- 長期間使用しなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 内蔵充電電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、内蔵充電電池の容量は少しずつ低下します。いったいに充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電電池の寿命と考えられます。
- 内蔵充電電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

警告

スピーカーは以下の原因などにより、充電中に異常を検知すると、充電が完了していなくてもCHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が消灯することがあります。

- 使用温度範囲（5℃～35℃）を超える場合
- 内蔵充電電池に問題がある場合
- 充電が長時間続いている場合

ご注意

- 充電時間は内蔵充電電池の使用状態により異なります。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。
- 充電中は、スピーカーが温かくなることがありますが、故障ではありません。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電氣的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなる場合がありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- USB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続しても充電できます。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- パソコンをAC電源に接続していないときは、スピーカーをパソコンに長時間接続しないでください。パソコンのバッテリーが切れます。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 周りの温度が高いところでは、内蔵充電電池を保護するため充電が停止するか、または音量が小さくなります。
- USBハブからの充電は保証していません。

関連項目

- [充電する](#)

5-011-823-01(3) Copyright 2020 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

スピーカーを廃棄するには



日本国内での充電式電池の廃棄について

スピーカーに内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。
この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。



ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

防水・防じんについて

スピーカーの防水・防じん性能について

スピーカーのキャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“浸水に対する保護等級”であるIPX7^{*1}相当の防水性能^{*3}、“外来固形物に対する保護等級”であるIP6X^{*2}相当の防じん性能^{*3}を有しています。

防水の対象となる液体

対象	真水、水道水、プールの水、海水
非対象	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水など）

*1 JIS IPX7相当とは：深さ1 mの水中に静かに沈め、30分間放置した後でも、本体機能を保ちます。

*2 JIS IP6X相当とは：防じん試験用粉じん（直径75 μm以下）が入った装置にスピーカーを8時間入れてかくはんさせ、取り出したときにスピーカーの内部に粉じんが浸入しない機能を有することを意味します。

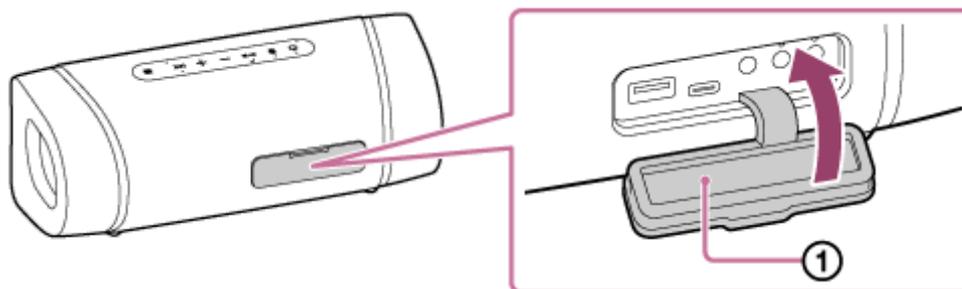
*3 同梱品および本体の各端子（USB）は、防水・防じん仕様ではありません。火災や感電の危険を減らすために、各端子（USB）を使用している間は、本体を水や水滴にさらさないでください。花瓶やその他の液体の入った容器を本体の上に置かないでください。

防水・防じん性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や粉じんの侵入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

防水・防じん性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用になってください。

- このスピーカーはMIL-STD810H Method 516.8-Shockに準拠した厚さ5 cmの合板上での1.22 mからの落下テストをクリアしています。ただし、すべての状態において無破損・無故障・防水・防じん性能を保証するものではありません。スピーカーを落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、防水・防じん性能劣化の原因となることがあります。
- このスピーカーは耐水圧設計ではありません。シャワーなど、高い水圧がかかる場所でのご使用は故障の原因となりますので避けてください。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナや暖房器具の近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- キャップ①の取り扱いに注意してください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水・防じん性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。

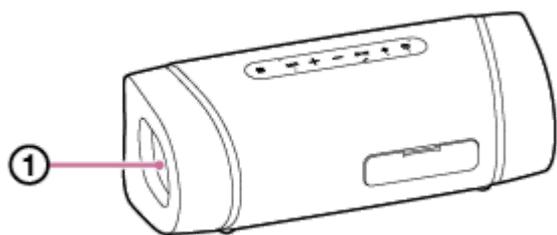


ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

スピーカーのお手入れのしかた

スピーカーのファブリック（布）部分ははっ水処理を施してありますが、下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは、すみやかに真水（水道水など）で洗い、汚れを落としてください。付着したまま放置すると、ファブリック（布）部分やパッシブラジエーター部分の変色や劣化、スピーカーの故障の原因となります。
例：
 - 海やプールなどで使用し、塩分や砂などが付着した場合
 - 異物（日焼け止め・サンオイルなど）を付着させた場合
- 表面がぬれている場合、すみやかに乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。さらに風通しの良い場所で乾燥させてください。
- スピーカーやパッシブラジエーター部分（①）に水が入ると音質が変化することがありますが、故障ではありません。表面の水分を拭き取って、乾いた柔らかい布の上に置き、スピーカー内部にたまった水を出してください。さらに風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させてください。



ご注意

- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。ファブリック（布）部分のはっ水機能などに影響します。
- 寒冷地等では、水滴が付着したまま放置すると水滴が凍結し故障の原因となりますので、スピーカーに水滴が付着した場合、乾いた柔らかい布などで必ず拭き取ってください。
- ファブリック（布）部分などに砂粒などが入り込んだときは、丁寧に取り除いてください。掃除機などは絶対に使用しないでください。スピーカーユニットなどをいためるおそれがあります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

BLUETOOTH無線技術について

BLUETOOTH無線技術は、およそ30 m程度までの距離で通信を行うことができます。

BLUETOOTH機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。スピーカーは下記のBLUETOOTHバージョンとプロファイルに対応しています。

対応BLUETOOTHバージョン：BLUETOOTH標準規格Ver. 5.0

対応BLUETOOTHプロファイル：

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)：高音質な音楽コンテンツを送受信する。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)：音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどをする。
- HSP (Headset Profile) *：通話／携帯電話を操作する。
- HFP (Hands-free Profile) *：ハンズフリーで通話／携帯電話を操作する。

* 携帯電話のBLUETOOTH機能がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFP (Hands-free Profile) を使用してください。

通信有効範囲

見通し距離で約30 m以内で使用してください。

以下の状況においては、通信有効範囲が短くなる場合があります。

- BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

他機器からの影響

BLUETOOTH機器と無線LAN (IEEE802.11b/g) は同一周波数帯 (2.4 GHz) を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。

他機器への影響

BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではスピーカーおよびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。

- 病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- 自動ドアや火災報知機の近く

ご注意

- BLUETOOTH機能を使うには、相手側BLUETOOTH機器がスピーカーと同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、BLUETOOTH機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- BLUETOOTH無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、スピーカー側での再生がわずかに遅れます。
- スピーカーは、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。BLUETOOTH無線通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBLUETOOTH標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、BLUETOOTH標準規格に適合していても、BLUETOOTH機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

ライセンスについて

ライセンスに関する注意

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。

ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。

ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。

<https://rd1.sony.net/help/speaker/sl/20/>

GNU GPL/LGPL適用ソフトウェアに関するお知らせ

本製品には、以下のGNU General Public License（以下「GPL」とします）またはGNU Lesser General Public License（以下「LGPL」とします）の適用を受けるソフトウェアが含まれています。お客様には、添付のGPL/LGPLの条件にしたがい、これらソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせいたします。ソースコードは、Webで提供しております。

ダウンロードする際には、以下のURLにアクセスし、モデル名「SRS-XB33」をお選びください。

URL: <http://oss.sony.net/Products/Linux>

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせはご遠慮ください。

第三者が提供するサービスに関する免責事項

第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

商標について

- Android、Google Playおよびその他のマークまたはロゴはGoogle LLCの商標です。
- LDAC™およびLDACロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニー株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Nマークは、NFC Forum, Inc.の米国その他の国における商標または登録商標です。
- Apple、Apple logo、iPhone、iPod、iPod touch、Mac、macOSおよびSiriは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- 「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- 「Made for Apple」バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用に対応するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。
アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
本アクセサリをアップル製品と共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。
- USB Type-C®とUSB-C®はUSB Implementers Forumの商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- ウォークマン、WALKMAN、WALKMANロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- SONYはソニー株式会社の商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
- 本文中では®、™マークは明記していません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、もう一度下記の項目をチェックしてみてください。

- 本ヘルプガイドの各項目や「困ったときは/よくある質問」で調べる。
- スピーカーを充電する。
充電することで問題が解決することがあります。
- スピーカーをリスタート（再起動）する。
- スピーカーを初期化する。
音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。
- サポートホームページで調べる。
<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>
BLUETOOTH/NFCの接続対応機種情報、サポート情報、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

それでも解決しない場合、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

関連項目

- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

充電ができない

- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、USBケーブルがスピーカーおよびUSB ACアダプターにしっかり接続されているか確認してください。さらに、USB ACアダプターが電源コンセントにしっかり接続されているか確認してください。
- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、出力電流1.5 A以上を供給できる機器を使用してください。500 mA以上1.5 A未満の機器も使用できますが、充電時間が非常に長くなることがあるため（10時間以上）、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。出力電流500 mA未満の機器からの充電は保証していません。周囲の温度や使用状況によっても充電時間が変わる場合があります。
- このスピーカーは出力電流1.5 Aまたは3.0 Aが供給可能なUSB ACアダプターに対応しています。出力電流3.0 AのUSB ACアダプターをご使用の際は、充電電流3.0 Aに対応したUSB Type-C[®]ケーブル（USB規格準拠品）をご使用ください。付属のUSBケーブルの対応充電電流は最大1.5 Aです。これ以外の機器からの充電は保証していません。周囲の温度や使用状況によっても充電時間が変わる場合があります。
- スピーカーに接続したUSBケーブルをUSB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続しても充電できます。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- USB ACアダプターの種類/仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れたりする場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いっばいに充電してから使用してください。

関連項目

- [充電する](#)
- [ランプ表示](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

電源が入らない、電源が切れてしまう

- 内蔵充電電池の残量がない、もしくは少なくなった可能性があります。スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続して充電してください。
- USB ACアダプターの種類/仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れたりする場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いっばいに充電してから使用してください。
- オートパワーオフ (Auto Standby) 機能が働いた可能性があります。オートパワーオフ機能がオンのときは、音声入力レベルが小さいときなど約15分経過すると電源が自動で切れます。接続している機器の音量を上げるか、またはオートパワーオフ機能をオフに切り替えてご使用ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [オートパワーオフ \(Auto Standby\) 機能について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる、通話相手の声が聞こえない、声が小さい

- 接続先の機器とスピーカーの電源が入っていることを確認してください。
- 接続先の機器とスピーカーの音量を確認してください。
- 接続先の機器が再生されていることを確認してください。
- パソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先はBLUETOOTHになっていることを確認してください。
- スピーカーとBLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されていることを確認してください。
- BLUETOOTH機器とスピーカーをもう一度ペアリング（機器登録）してください。
- 接続先の機器のイコライザー機能がオフになっていることを確認してください。
- スピーカーを電子レンジや無線LANなどから離してください。
- スピーカーにBLUETOOTH機器を近づけてください。スピーカーとBLUETOOTH機器との間に障害物がある場合は、移動させてください。
- CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたら、いったん電源を切り、いっぱい充電してから使用してください。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。
- Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用しているとき、BLUETOOTH機器にマウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されている場合は、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- BLUETOOTH機器によってワイヤレス再生品質を変更できる機器があります。その場合、ワイヤレス再生品質を「接続優先（SBC）」にしてください。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーのワイヤレス再生品質を「接続優先（SBC）」に切り替えてください。
- “Sony | Music Center”の最新版をスマートフォンなどにインストールしてお使いください。最新版がインストールできない場合や、スピーカーとスマートフォンなどがBLUETOOTH接続できない場合は、“Sony | Music Center”を一度アンインストールしてから、もう一度インストールしてください。
- 通話中にスピーカーから音が出るようになっているか、BLUETOOTH機器の音声設定を確認してください。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）](#)
- [ランプ表示](#)
- [電話を受ける](#)

- 電話をかける

5-011-823-01(3) Copyright 2020 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

使用中に音が小さくなる

- 以下の場合に音量が小さくなる場合がありますが、故障ではありません。
 - 内蔵充電電池で使用中に内蔵充電電池の残量が少なくなり、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅した場合。
 - スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていたか、USB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続されていたが、大音量で長時間使用していた結果、内蔵充電電池の残量が減ってしまった場合。
- 使用中に音量が小さくなった場合には、以下の手順を行ってください。
 1. スピーカーの電源を切る。
 2. 内蔵充電電池をいっぱいになるまで充電する。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

ペアリング（機器登録）できない

- スピーカーとBLUETOOTH機器の距離を1 m以内に近づけてください。
- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用する場合は、（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅しているスピーカーとペアリングしてください。
- （BLUETOOTH）ランプが青色に2回ずつ点滅していなかったら、（BLUETOOTH）ボタンを押してください。スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース ペアリングモード）が流れ、（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。
- スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchと接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touch側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器の電源が入っていてBLUETOOTH機能が有効になっていることを確認してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器にスピーカーが表示されない場合、BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能を一度オフにしてから再度オンにすることにより症状が改善される場合があります。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [ランプ表示](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

ワンタッチ接続（NFC）できない

- スマートフォンの画面がロックされていると接続できません。画面ロックを解除してタッチしてください。
- NFC対応機器が反応するまでNFC対応機器をスピーカーのNマークにタッチしたままにしてください。反応しない場合はゆっくり前後左右に動かしてください。
- NFC対応機器の電源が入っていてBLUETOOTH機能が有効になっていることを確認してください。
- NFC対応機器のNFC機能がオンになっているか確認してください。
- NFC対応機器にケースを付けている場合は、ケースを外してください。
- NFCの受信感度は、お使いの機器によって異なります。接続に何度も失敗する場合は、お使いの機器のお手元操作で接続／切断してください。
- 対応機種をご確認ください。
詳しくは、下記アクティブスピーカーサポートページをご覧ください。
<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>
- Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用する場合は、（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅しているスピーカーと接続してください。

関連項目

- [NFC対応機器とワンタッチ接続（NFC）する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

Stereo Pair機能でスピーカーと接続できない

- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。
(アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。)
- “Sony | Music Center”を最新版にしてから、Stereo Pair機能を設定してください。
- 接続する2台のスピーカーが1 m以内に置かれていることをご確認ください。
- 2台のSRS-XB33スピーカー同士を接続した後、 (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅しているスピーカーとBLUETOOTH機器を、ペアリング (機器登録) してください。

関連項目

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Stereo Pair機能\)](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

Party Connect機能でスピーカーと接続できない

- Party Connect対応機器をご確認ください。Wireless Party Chain対応機器とは接続できません。
- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。
(アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。)
- “Sony | Music Center”を最新版にしてから、Party Connect機能を設定してください。
- 接続するすべてのスピーカーが1 m以内に置かれていることをご確認ください。
- 複数台のスピーカー同士を接続した後、 (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅しているスピーカーとBLUETOOTH機器を、ペアリング (機器登録) してください。

関連項目

- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Party Connect機能\)](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

Party Connect機能でスピーカーを追加できない

- PARTY (Party Connect) ボタンで設定したグループの場合、PARTY (Party Connect) ボタンを使って新しいスピーカーを追加してください。
- “Sony | Music Center”で設定したグループの場合、“Sony | Music Center”を使って新しいスピーカーを追加してください。
“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。
<https://www.sony.net/smcqa/>

関連項目

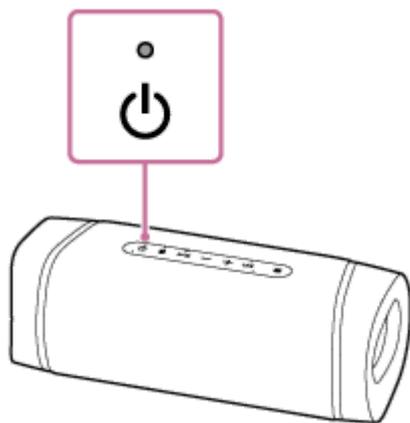
- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Party Connect機能\)](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

スピーカーをリスタート（再起動）する

以下の場合は、**⏻**（電源）ボタンを約8秒間押し続けてスピーカーをリスタート（再起動）してください。

- 電源を入れても、スピーカーの操作ができない。
- ペアリング（機器登録）の問題を解決した後も、スピーカーを操作できない。
など



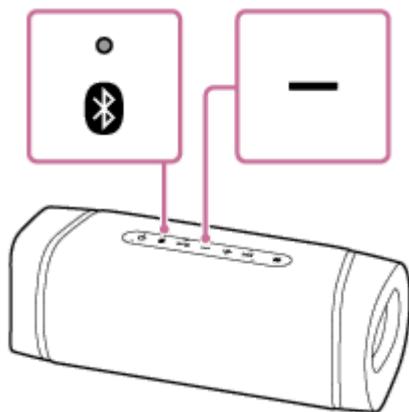
ご注意

- リスタートしても、ペアリング（機器登録）情報は削除されません。
- スピーカーをリスタートすると、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB33

スピーカーを初期化する

リスタートしてもスピーカーが正常に動作しない場合は、初期化してスピーカーを工場出荷時の設定に戻します。スピーカーの電源が入っている状態で、**-**（音量）ボタンを押しながら、**Bluetooth**（BLUETOOTH）ボタンを電源が切れるまで（5秒以上）押し続けます。



スピーカーが初期化されます。音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。

ご注意

- 電源がオフの間はスピーカーを初期化できません。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [NFC対応機器とワンタッチ接続（NFC）する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)